

23～24 年度 第 1 回 (社)神奈川県建築士事務所協会 ブロック支部委員会 議事録			
開催日時	平成 2 3 年 6 月 2 8 日 (火)	会 場	神事協会議室
出席者 (○)	担当副会長 ○小林忠志・○白井委員長・○小渡副委員長・○西倉副委員長・○小林副委員長 (委員) ○増田・○平山・○山本・○来住野 (前委員等) ○吉川前副会長・○福永・○上原会長		
1 . あいさつ 白井委員長、上原会長、吉川前副会長、小林副会長より ・一般社団の件は、各ブロックに説明を行う予定なので、その際は宜しくお願いします。 ・会員増強を会員一丸となって行っていきたい。 ・定款施行細則第 17 条により、ブロック支部委員会の役割について説明。 2 . 自己紹介及び委嘱状授与 ・各自自己紹介を行い、会長より委嘱状の授与を行った。 3 . 各種報告 名簿等の確認 → ご自身の記載内容を確認いただき、修正等があれば連絡を頂くこととした。 支部会費等の一覧について → 記載内容を確認いただき、修正等があれば連絡を頂くこととした。 その他 ・「建築士定期講習」の実施日：12/12 (受付予定：8 月～10 月) ・各種講習会等の案内を配布し、参加をお願いした。 4 . 議 題 (1) 引継ぎ事項について 会員増強事業活動 ・(社)日事連の会員増強への取組みについての中間報告(叩き台)について、上原会長より説明された。 この叩き台についての意見を前年度の委員会にて作成し、内容を確認したが、具体的な施策や提案を盛り込んで欲しい。 ・富山会が北陸銀行と住宅ローンの利率引下げについて協定を結んだ事を報告。 当会としても同様なことが実施できればと思い、横浜銀行に会長が投げかけている。 ・新規開設事務所向けの研修会(8 ブロックにて実施)を今年度の増強活動と位置付けて実施したいので、協力をお願いした。 出来れば、研修会費と懇親会費は無料で行いたい、予算が 1 ブロックあたり 1 0 万円 (会場費、講師料等含む) である旨を説明。 企画業務委員会とも調整することとした。 講師については、ブロック支部委員が中心となり担当する。 講師は、ハッキリと話すようにすることを心掛ける。 新規開設建築士事務所講習会を年間○回行う等のチラシを作成し、窓口で配布する。 支部長合同ブロック支部委員会開催 ・年 4 回各ブロックを回って、意見の吸い上げを目的に行っている旨を説明。 建築士定期講習の講師について (年 2 回) ・2 3 年度：白井・平山・増田・小林 (外部講師 2 名：増田・益田) この委員会が担当となっているので、宜しくお願いします。			

会員証の作成について

会員外も含めたネットワーク化実施活動の実施（前年度実施：横浜、座間、相模原）

- ・情報を出来るだけ多く集めたいので、引き続き協力をお願いした。

<意見>

- ・会員でもない方に本会から勝手に情報がどんどん出てしまうのは問題では？
 - 講習会等の案内が多い。会員のメリットとして、講習会費に差を付けている。
- また、支部での情報交換、周知等に利用してもらうことが第一の目的。

会員事務所の業務協力等紹介アンケート収集（現在の回答：48 事務所）

- ・最低 100 事務所位の情報を収集したいので、再度会報にいれて周知することとした。

（２）開催方法等について

支部長合同ブロック支部委員会含む

- ・原則、第４火曜日とした。

通常開催：15:00～17:00

支部長合同の場合：ブロック支部委員会 13:00～15:00 、合同 15:00～17:00

開催日程：7/29 合同（横浜）、8/23、9/27、10/25 合同（湘南）、11/29、12/20、1/24 合同（川崎）
2/28、3/27 合同（中）

- ・予算は、１ブロックあたり２万円（会場費等込み）である旨を説明。

今年度予算案の説明

- ・会員増強活動費の９０万円の内訳を下記へ変更することとした。
 - 新規開設建築士事務所講習会 ８０万円
 - 入会促進パンフレット １０万円

（３）２３年度キャンペーン事業について（経過報告等）

- ・予算としては、日事連（６０万）＋関ブロ（１０万）の計７０万であるが、その内２０万円は販促グッズ費として計上しているので、実質予算は５０万円であることを説明。
- ・キャンペーンのローテーションは、下記となっていることを報告。
県西 → 相模原 → 川崎 → 中 → 横須賀 → 県央 → 湘南 → 横浜
- ・今年度は相模原ブロックの担当であったが、神事協フェアにて実施することとなった。
予算の振り分けとしては、相模原ブロックへ１０万円、神事協フェアへ４０万円とした。
- ・来年度の開催については、今年中（早い段階で）に決定することとした。
- ・（社）日事連へは、神事協フェアの実施計画を報告する。

（４）２３年度スポーツ大会実施について（会場：中ブロック）

- ・予算としては、２５万円となっていることを報告。（毎年）
- ・スポーツ大会のローテーションは、下記となっていることを報告。
県西 → 県央 → 川崎 → 相模原 → 横浜 → 横須賀 → 湘南 → 中
- ・今年度は中ブロックが担当し、１０月１５日（土）にオリエンテーリング（秦野の弘法山）を実施する。

詳細等については、現在検討中である。

(5) その他

神事協フェアについて

名称：みらいふれあいフェスティバル 2011

日時：平成23年 9月 9日(金)～10日(土) 10:00～17:00(最終日は16:30まで)

会場：日本丸メモリアルパーク及び訓練センター

- ・開催企画書をもとに事業内容を説明。当委員会は、出会い・ふれあい、みらいコーナーを担当することとなった。
内容：県内各地域の子供たちに「我が町のまちづくり」について自由な発想で考えてもらい、発表、展示、表彰等を行う。
また、当委員会は、運営組織上の統括本部を兼ねていることを報告。
- ・行政及び他団体への各種依頼文を作成し、支部長へ支部管轄の市町村へお願いして頂くこととした。

次回	平成23年	7月29日(金)	委員会	13:00～15:00	会場：未定(神事協会議室も可)
			合同	15:00～17:00	
			懇親会	17:30～19:30	

23～24 年度 第 2 回 (社)神奈川県建築士事務所協会 ブロック支部委員会 議事録			
開催日時	平成 2 3 年 7 月 2 9 日 (金)	会 場	日本丸訓練センター 第 3 教室
出席者 (○)	担当副会長 ○小林忠志・○白井委員長・○小渡副委員長・○西倉副委員長・○小林副委員長 (委員) ○増田・○平山・○山本・○来住野		
1 . あいさつ 小林副会長より 2 . 各種報告 前回議事録の確認。 名簿等の確認。来住野委員の携帯番号を追記する。 会員事務所の業務協力等紹介アンケート収集（現在の回答：55 事務所） → 最低でも 100 事務所の回答を集めたいので、協力をお願いした。 その他 ・講習会、コンクール募集案内等を配布。 ・神奈川県立平塚高等職業技術校の求職者情報を配布。 3 . 議 題 (1) みらいふれあいフェスティバル 2011 について ・共催として(社)日本建築士事務所協会連合会を記載する。 ・ブロック支部委員会が企画していた「出会い・ふれあい・みらいコーナー」の実施はしないこととした。 キャンペーン販促グッズの作成について ・防災グッズか、クリアフォルダーの提案があった。支部長へ意見を聞き、決定することとした。 支部長等への協力依頼について ・手伝い及び参加協力依頼文を支部長へ送付する。手伝いについては、9 日 (金) と 1 0 日 (土) に分けて手伝い者を決定し、報告を頂くようにする。 ・手伝いの人数については、理事×5 名程度を想定（但し、神事協委員を除く） 担当割について ・白井委員長が案を作成することとした。 次年度以降の建築士事務所キャンペーンについて ・フェスティバルが終了したら考えることとした。 その他 ・次回のフェスティバル実行委員会の案内をブロック支部委員へ通知することとした。 (2) 会員増強について (社)日事連のたたき台についての意見提出について ・たたき台の内容を確認。 ・強制加入を義務付けにするには、30%の組織率が必要。（検討して戴ける人数） < 意見 > ・会員と非会員の差別化については、全国統一で会員証の作成をお願いしたい。 ・情報はネットでとれるので、メリットではない。 ・実際に活動している事務所の加入率が大事である。 ・各支部がその地域の行政と協働出来るような形づくりが必要。 ・何番の何についての意見として記載頂き、8 月 16 日までに事務局へ提出することとした。			

新規開設及び既存建築士事務所向け講習会の実施について

その他

- ・大阪会の取組みについて報告した。

(3) 会員証の作成について (携帯用)

- ・ (社) 日事連で統一したものを作成すれば良いので、要望を出す。
- ・ 総財務委員会と一緒に検討していくこととした。

(4) 2 3 年度スポーツ大会実施について (会場 : 中ブロック)

- ・ 8/6 コース (オリエンテーリング協会の公認コース) の下見を行う予定。
下見終了後に企画書を作成し、提出する予定。
- ・ 参加賞としてタオルを用意するつもりである。

(5) その他

会員外も含めたネットワーク化実施活動の実施について

- ・ 実施協力を依頼した。また、支部長合同委員会でも協力依頼を行う。

次回 平成 2 3 年 8 月 2 3 日 (火) 15:00 ~ 17:00 神事協会議室にて

23～24年度 第3回 (社)神奈川県建築士事務所協会 ブロック支部委員会 議事録			
開催日時	平成23年 8月23日(火)	会 場	神事協会議室
出席者 (○)	担当副会長 ○小林忠志・○白井委員長・○小渡副委員長・×西倉副委員長・○小林副委員長 (委員) ○増田・○平山・×山本・×来住野		
1. あいさつ 小林副会長より			
2. 各種報告 前回議事録の確認 ブロック支部委員の委任状及び理由書について → 横須賀ブロックは、印をもらうこととした。 その他 各種講習会等の案内を配布。			
3. 議 題			
(1) みらいふれあいフェスティバル2011 について			
販促グッズ(名入れ クリアファイル)の配布割りについて(2,440枚)			
・配布割りについては、下記とした。			
フェスティバル用：500枚 横浜：245枚、川崎、横須賀、相模原、県西：各150枚 鎌倉、秦野、厚木、大和綾瀬、座間：各100枚 湘南三浦、藤沢、茅ヶ崎寒川、平塚、伊勢原、海老名、愛川：各85枚			
担当割等最終確認について			
○来賓出席者			
神奈川県県土整備局建築住宅部建築指導課長 中澤 一夫 様 (社)神奈川県建築士会 会長 花形 威之 様(挨拶依頼) (財)神奈川県建築安全協会 会長 長田 喜樹 様 祝電：横須賀市長 来賓対応については、総財務委員会に担当頂く。			
○当日の担当割等について			
・統括本部：白井、小渡 ・中止の判断時期及び伝達：白井 ・会場内外の誘導及び案内：小林(幸)、来住野 ・会場内警備：西倉、平山 ・会場との連絡調整：白井、事務局 野口 ・控室管理(第2教室)：増田、山本			
・会場内総合受付の運営：総財務委員会 ・来賓対応：総財務委員会 ・備品等の準備・管理：総財務委員会 ・場内アナウンス：広報情報委員会 ・マスコミ対応：広報情報委員会			
○中止の判断時期及び伝達方法			
・9/8 19:00 に判断する。ただし、中止はイベントのみとする。 ブース展示については、各自で判断する。 ・連絡網を作成することとした。			

支部への手伝い等協力依頼（8/24 締切） 現在の回答支部：藤沢、横浜、県西、茅ヶ崎寒川

- ・支部からの協力者には、研修ポイントカードに押印する。（1日：1ポイント）
また、お茶代として500円/日を渡す。

その他

- ・簡易な腕章を購入する（100枚）
- ・出展ルールに貴重品の管理は各自でお願い致します。を追記する。
- ・セミナーへの出席者が少ないので、ブロックでの周知をお願いした。
- ・懇親会への申込者が現時点で少ないので、参加申し込みをお願いした。

（2）会員増強について

（社）日事連のたたき台についての意見まとめ

- ・各委員からの意見を項目別にまとめ、具体的な提案を盛り込み、提出物については白井委員長に一任することとした。

新規開設及び既存建築士事務所向け講習会の実施について

- ・受講料無料、テキスト代3,000円とし、懇親会は無料ご招待とする。
- ・参加一人当たり、3,000円を開催ブロックへ補助する。
- ・2年間分の新規登録者へ案内を出すので、支部別の名簿を作成する。（担当：磯部）
- ・開催予定時期は、11月以降とした。
- ・テキスト（案）を白井委員長へ渡し、内容の確認をお願いした。

（3）会員証の作成について

→ 今後検討していく。

（4）23年度スポーツ大会「オリエンテーリング in 秦野」

- ・中ブロックより実施企画書の提出があった。
- ・現在予定されているコース内容を、5～6km程度の設定に変更出来ないか要望する。
- ・スタートの順番は、抽選で決定するように要望する。

（5）その他

- ・ なし

次回 平成23年 9月27日（火）15:00～17:00 神事協会議室にて

23～24 年度 第 4 回 (社)神奈川県建築士事務所協会 ブロック支部委員会 議事録			
開催日時	平成 23 年 9 月 27 日 (火)	会 場	神事協会議室
出席者 (○)	担当副会長 × 小林忠志・○ 白井委員長・× 小渡副委員長・○ 西倉副委員長・○ 小林副委員長 (委員) ○ 増田・○ 平山・○ 山本・○ 来住野		
1. あいさつ 白井委員長より 2. 各種報告 前回議事録の確認 日事連のたたき台についての意見の報告 → 内容を再度確認した。 その他 3. 議 題 (1) 「みらいふれあいフェスティバル 2011」の反省 ・賛助会の担当委員会であったため、今回はブロック支部委員会が担当となった。 ・公益目的事業としての役割はある。 ・10/13 理事会終了後に反省会を実施する。 < 反省 > ・会場が問題であった。特に制約が多すぎる。会場については、今後検討が必要。 ・周知期間が短すぎた。準備不足であった。 ・展示の内容を考えた方が良い。 ・統一感がなかった。 ・予算も厳しいが、効率的に実施できれば・・・。 ・セミナーの数が多すぎる。もっと絞るべきである。 ・2 年に 1 回は大々的に実施し、あとの 1 回は例年通り (各ブロックにて) 実施しては？ 特に役員交代時は、大規模な開催はしない。 ・今回は初めてなので仕方がないが、ガイドブックが大分余った。無駄を省くためにも検討が必要。 ・桜木町附近のチラシ配布でトラブルになりそうであった。 (2) 新規開設及び既存建築士事務所向け講習会の実施について ・10 月 28 日 (金) 13:30～ 「新規開設建築士事務所」講習会実施 講師養成講習会としたい。(会議室の隣の部屋で聞く) → 全委員が出席予定とした。 ・次回開催日時の案を (2 案程度) をそれぞれ提案頂くこととした。 1 開催あたり 10 万円程度となる。 ・湘南ブロックは開催が難しいので、本会のものに便乗したい。 ・2 年間分の新規登録者の名簿を実施すブロックに渡す。 参考：21 年度 354 件、22 年度 392 件の登録。 横須賀支部内では、21 年度 5 件、22 年度 12 件、23 年度 3 件 相模原支部内では、21 年度 16 件、22 年度 30 件、23 年度 15 件 (3) 会員増強について → 上記 (2) にて (4) 23 年度スポーツ大会「オリエンテーリング in 秦野」(9/27 現在、申込 0) ・集合場所 (説明をする場所の確保) をお願いした。 ・懇親会に出席出来ない人もいるため、成績発表をする場所等の確保をお願いした。 ・賞状の作成 (A4 版) 優勝、準優勝、3 位、敢闘賞を準備する。(担当：磯部)			

- ・締切日（9/30）に申込が無かった場合は、支部長へ再度案内を通知する。

（５）その他

賛助会の担当者について

西倉副委員長及び小林副委員長とし、会議等に出席可能な場合は、小林副会長にもお願いする。

建築士定期講習について

最終受講年度で、当会で行う最後の定期講習なので会員へ講習の案内を入れ、再周知を行う。

支部長合同ブロック支部委員会について

- ・会場については、福田支部長（鎌倉）が担当しているので、直接聞くこととした。

時間 13:00～15:00 ブロック支部委員会

15:00～17:00 支部長合同

17:30～19:30 懇親会

一般社団法人神奈川県建築士事務所協会公益目的支出計画実施事業（案）等について

→ 白井委員長より説明された。

次年度の予算組みを行うので、10～11月で行うので、実施したい内容等があれば次回に提案するようにお願いした。

23～24年度 第5回 (社)神奈川県建築士事務所協会 ブロック支部委員会 議事録			
開催日時	平成23年10月25日(火)	会 場	鎌倉市生涯学習センター 第5集会室
出席者 (○)	担当副会長 ○小林忠志・○白井委員長・○小渡副委員長・○西倉副委員長・○小林副委員長 (委員) ○増田・○平山・○山本・○来住野		
1. あいさつ			
2. 各種報告 前回議事録の確認			
「新規開設建築士事務所」講習会(講師養成)の確認 日時:10/28(金)13:30～ 会場:神事協会議室			
その他 各種講習会案内を配布			
3. 議 題			
(1) 新規開設及び既存建築士事務所向け講習会の実施について(会場設定等)			
・講師は、ブロック支部委員が担当する。 ・講習内容は、共通とする。(バラつきをなくす。)10/28の講習を受けて決定する。 ・通常の講習は3時間ですが、時間については今後決定する。			
<講習予定>			
・相模原:2月の第1金曜日に「新春のつどい」を開催しているので、その日にぶつけて開催したい。 2月3日(金)			
・県 西:2月13,14,20,21日のいずれかで開催したい。			
・ 中 :県西ブロックと合同で開催したい。			
・川 崎:11/2に決定予定。			
・県 央:ブロックで相談する。			
・横 浜:場合によっては、本会でやっているものと合同で開催したい。			
・横須賀:横浜と合同で開催したい。			
・湘 南:横浜と合同で開催したい。			
・開催出来ないブロックがある場合は、近隣ブロックで対応する。			
・1開催あたり、10万円の予算。(会場費、備品、郵送費、懇親会費等)			
(2) 次年度事業計画について			
<収入> 850,000 円			
(社)日事連キャンペーン助成金 600,000 円			
関ブロキャンペーン助成金 100,000 円			
新規開設事務所向け研修会 3,000 円×50名=150,000 円			
<支出> 3,430,000 円			
建築士事務所キャンペーン(川崎) 500,000 円			
販促グッズ、チラシ作成 200,000 円			
親睦スポーツ大会(県西) 250,000 円			
会員増強活動 900,000 円			
内訳 新規開設事務所向け研修会 県内4ヵ所で開催 400,000 円(公益事業)			
(資料、チラシ、郵送料、講師料、会場費等含む)			
会員増強費 300,000 円			
入会促進パンフレット 200,000 円			
ブロック間交流促進 80,000 円			
神事協フェア 1,500,000 円(公益事業)			
会議費			
・会議費 9名×8回			

- ・会議費（支部長合同） 17 名×4 回
- ・会議費（移動委員会） 9 名×4 回

（３）次年度キャンペーン事業の実施方法等について

- ・次年度担当：川崎ブロック
→ 支部の意向を聞いて決定する。
- ・場所の選定を慎重に行うこととした。
- ・神事協フェアの開催については、委員長会にて意見を聞くこととした。

（４）２３年度スポーツ大会「オリエンテーリング in 秦野」の反省

- ・企画は良かった。事故もなく良かった。
- ・次年度担当：県西ブロック 実施時期については、11 月中旬以降を予定する。
- ・ブロック持ち回りで実施することとした。

（５）会員増強について

- ・会員増強キャンペーン（入会金：無料）を平成 24 年 1 月～3 月に実施することとした。
白井委員長が総財務委員会へ企画提出を行う。

（６）その他

福島会では、青年部会（会費半額）を設けているとの情報を入手した。
当会としても部会を作り、活動費を出しては？との意見があった。
また、年齢制限について、45 歳くらいまで？等の意見もあった。

23～24 年度 第 6 回 (社)神奈川県建築士事務所協会 ブロック支部委員会 議事録			
開催日時	平成 2 3 年 1 1 月 2 9 日 (火)	会 場	神事協会議室
出 席 者 (○)	担当副会長 × 小林忠志・○白井委員長・○小渡副委員長・○西倉副委員長・○小林副委員長 (委員) × 増田・○平山・○山本・○来住野		
1 . あいさつ 白井委員長より			
2 . 各種報告 前回議事録の確認 その他 ・ 12/1 「木の上手な使い方、適材適所の木材選び」研修会の周知をお願いした。			
3 . 議 題			
(1) 新規開設及び既存建築士事務所向け講習会の実施について(講習内容の統一等)			
時間割り及び内容について			
・ 内容は、10 月 28 日に開催したものと同様とする。			
・ 時間割りについては、下段とした。			
13:30～13:35 あいさつ			
13:35～14:20 建築士事務所の義務 (4 5 分)			
14:20～15:20 建築士事務所の管理と経営 (6 0 分)			
15:20～15:30 休憩			
15:30～16:30 設計と工事監理の業務・業務紛争とその事例 (6 0 分)			
16:30～16:45 支部事業等の紹介(各支部代表者) (1 5 分)			
16:45～16:50 閉会あいさつ			
・ 司会：支部役員、あいさつと閉会あいさつ：ブロック代表者、講師：ブロック支部委員			
・ 講師については、実施ブロック以外の委員が原則担当する。			
案内(案)について			
・ 主旨の文章は、大きく表示する。			
・ 申込方法については、開催するブロックにお任せする。			
例．事前に F A X にて申込先にお申込みください。テキスト代は、当日お支払い下さい。			
開催予定			
・ 相模原ブロック 平成 2 4 年 2 月 3 日(金) 相模原市民会館 講師担当： 小渡副委員長、 平山委員、 白井委員長 とした。 また、県央ブロックが合同開催を検討する。			
・ 横浜会場は、別施設を借りる。			
・ 川崎ブロック及び県西ブロックは、次回までに決定する。			
(2) 次年度事業計画について			
次年度予算案の修整点について報告			
< 収入の部 >			
・ 新規事務所向け研修会 100,000 円 1,000 円(テキスト代のみ徴収とし、講習料無料) × 100 名			
< 支出の部 >			
・ 新規事務所向け研修会(県内 6 ヲ所) ブロック支部 4 回、企画業務 2 回 600,000 円			

- ・神事協フェア 3,500,000 円 （公益事業支出として計上）広報費等も含む

青年部会の設立について（総財務委員会が担当）

- ・設立については、相模原支部の寺本委員を中心に案を提出して頂くこととなった。

新規設立事務所が会員になった場合の会費について

例、設立後3年未満は会費半額等

年齢による会費減額等 ← 良くない。との意見があった。

建築士の人数による金費の差

- ・白井委員長がアンケート等を作成し、次回の支部長合同ブロック支部委員会までに実施することとした。

（３）次年度キャンペーン事業の実施方法等について（担当：川崎ブロック）

- ・支部事業等で既に開催しているものに補助をしているだけで良いのか？
- ・他団体と協力して実施しては？（大工組合等）
- ・ハウスメーカーやアイダ設計等に負けないようなもの
- ・メディアを活用したPR費用にしては？（FM 横浜、TVK、タウンニュース等）
効果が期待できる。
- ・神事協フェアの開催会場について、次回までに提案を頂きたい。
- ・人を呼べる方をゲストとして呼んでは？ 渡辺篤史氏等

（４）会員増強について

- ・平成23年度会員増強大キャンペーン期間における入会金の還元（免除）について

入会奨励金（純増分）2万円の取扱いについては、会員増強大キャンペーン期間内に入会した会員については、数に含めたいものとする。を

入会奨励金（純増分）2万円の取扱いについては、入会金が0になるので、奨励金も支給しない。
に文章を修整する。

（５）その他

支部長合同ブロック支部委員会からの提案事項について

- ・11/17 委員長会にて提案し、検討結果の報告を頂く予定。
- ・機器類の購入、貸出に関しては、管理方法が問題として出ている。
- ・会員の証に関しては、一般社団化の問題もある。会員証については、24年度内に案をまとめたい。

賛助会事業検討会への参加報告

- ・神事協フェアの開催については良いという意見であった。また、一般市民へPRしたいとも言っていた。12/6 までに意見等の集約が行われる予定。

県西支部の50周年記念を平成24年11月16,20,30日のいずれかで開催したい。湯本富士屋ホテル

会員事務所の業務協力等紹介アンケートについて（現在82事務所）

早い段階でホームページに掲載することとした。

次回 平成24年12月20日（火） 15:00～17:00 会議終了後に忘年会を実施

23～24 年度 第 7 回 (社)神奈川県建築士事務所協会 ブロック支部委員会 議事録				
開催日時	平成 2 3 年 1 2 月 2 0 日 (火)	会 場	神事協会議室	
出 席 者 (○)	担当副会長 ○小林忠志・○白井委員長・○小渡副委員長・○西倉副委員長・○小林副委員長 (委員) ○増田・○平山・○山本・○来住野			
1 . あいさつ 小林副会長より				
2 . 各種報告 前回議事録の確認				
平成 2 3 年度会員増強大キャンペーン期間について				
・各支部長へ 12/9 付にて案内送付をした旨を報告。				
12/6 賛助会会議出席報告				
・色々と議論していたが、テーマ及び会場選定については、本会に一任となった。				
委員長会へ提出した委員会検討依頼に対する回答報告				
・簡易プレハブの撲滅等				
→ 棕副会長にて実態把握を行う。				
・神事協の証の活用				
→ 24 年度内で準備を行い、25 年度より本格的に活用する。				
・シュミットハンマー等の機器類購入等について				
→ 管理が難しいので、レンタル会社との連携を模索する。(総財務委員会が担当)				
・告示 15 号について				
→ 企画業務委員会にて今年度中に会員向けアンケートを実施。アンケート回収の際にはブロック支部委員会が協力する。				
・青年部会の設立について				
→ 基準、行事等を明確にする。総財務委員会が設立について検討を行う。				
12/8 委員長会議報告				
・経常収益が 900 万円程度のマイナス予算となる見込みである。				
・委員長会では、スケジュール調整を主に行っていきたい。				
・景観・まちづくり特別委員会より、景観整備機構になった場合は、プロジェクトチームを編成したいので、ブロックの方々の委員推薦の協力をお願いしたい。				
その他				
・各種講習案内等を配布。				
・湘南建築センター、フラット 35 S のパンフレットを配布。				
3 . 議 題				
(1) 新規開設及び既存建築士事務所向け講習会の実施について				
各ブロックの開催予定				
2/3 相模原ブロック (相模原市民会館)				
2/24 県央ブロック				
3/1 横浜会場 (横浜市技能文化会館 802)				
3/16 川崎ブロック (中原市民会館)				
2/20 県西・中ブロック				
講師担当者の決定				
開催日	実施ブロック	事務所の義務	管理と経営	業務・業務紛争
2/3	相模原	小渡	平山	白井
2/20	県西・中	西倉	加藤	来住野
2/24	県央	山本	小林	増田

3/1	横浜・横須賀・湘南	県 及川	加藤	上原
3/16	川崎	(白井)	折笠	(上原)

その他

- ・各支部に A 4 で 1 枚にまとめた支部についての資料を作成頂き、講習日当日に配布する。
- ・各支部長へ講習会への出席依頼を送付する。

(2) 会費について (意見交換)

- ・新規設立事務所が会員になった場合の会費について
例、設立後 3 年未満は会費半額等、年齢による会費減額等
- ・会費の金額を一部だけ下げるのは良くない。下げるのであれば、全員下げるべきである。
- ・会員の中で差をつけるのはおかしい。
- ・会費を払えないような事務所は、事業者としてダメである。
- ・会員を増やす目的としては、一つの手段で考えられる。
- ・会費を下げて短期間 (1 年程度) で実施するなら良いのでは？
- ・建築士の人数により会費に差をつける方法は良いのでは？
→ 神奈川会でのシュミレーション、把握が必要である。
- ・魅力を作っていく。
- ・支部で神事協の話が出来ていない。

以上のような意見が出され、「会費以外での会員増強が必要である。」との結論であった。

(3) 次年度キャンペーン事業の実施方法等について (担当：川崎ブロック)

- ・川崎ブロックで実施したい。との意向が示された。

< 神事協フェアについて >

- ・設計事務所を P R する内容を入れては？ (神奈川新聞)
- ・ F M 横浜、tvk 等での P R 活動の実施。
会場費を押さえ、P R 費用をかける。ことを目標とする。
- ・有名な人を呼んで集客しては？
- ・作品の展示 (非会員を含めた)
- ・ 2/9 理事会までに企画等をまとめる。
- ・ 1/24 10:30 ~ フェアの実施計画、実施方法について検討する。

(4) 会員増強について

(不変的な) 魅力とは？

メリットとは？

以上の項目について整理する必要があるので、次回までに委員全員が考えてくることとした。

(5) その他

2/28 の日程変更等について (首都圏連絡会議と同日となったため)
→ 日程の変更はしない。ただし、会場は地下会議室とした。

委員会事業の収支報告を必ず出すこと。

次回 平成 2 4 年 1 月 2 4 日 (火) 川崎ユニオンビル会議室にて 10:30 ~

23～24 年度 第 8 回 (社)神奈川県建築士事務所協会 ブロック支部委員会 議事録			
開催日時	平成 2 4 年 1 月 2 4 日 (火)	会 場	ユニオンビル会議室 (B ・ C ルーム)
出 席 者 (○)	担当副会長 × 小林忠志 ・ ○ 白井委員長 ・ 小渡副委員長 ・ ○ 西倉副委員長 ・ ○ 小林副委員長 (委員) ○ 増田 ・ ○ 平山 ・ × 山本 ・ ○ 来住野		
1 . あいさつ 白井委員長より			
2 . 各種報告 前回議事録の確認			
委員長会報告 ・ 白井委員長よりより報告され、本日の議題にもなっているので宜しくお願いしたい。 ・ (社)日事連WGの資料を次回ブロック支部委員会時に配布することとした。			
賛助会会議出席報告 → 開催なし			
その他 ・ 各種講習会案内を配布。申込並びに周知をお願いした。 ・ 事務局の組織図が必要では？との意見があった。			
3 . 議 題			
(1) 2012 みらいふれあいフェスティバルの開催について			
フェアの実施計画 (企画等含む) 実施方法について			
・ 白井委員長より、大棧橋ホール及び産貿ホールについての下見報告があった。 産貿ホールは、飲食及び販売も出来ると確認している。 ・ 10/5 に日事連の 50 周年記念事業がある。			
・ 産貿ホールを仮予約 (10/20 ～ 10/21 の土日) ・ 企画については、会員作品展、東北関連コーナー (物販等含む) 県内大学生向けコンペ、子供向け企画 (私たちのまちづくり) 行政等のコラボ企画 (森林、太陽光発電等) ・ 予算 : 1 5 0 万円 ・ 出展費 : 5 万円 / 社 ・ 広報に力を入れる。(メディア T V 、ラジオ) ・ メーカー等の協賛、共催についても模索する。 ・ アンケートを実施し、今後、市民向けイベントの案内を送付出来るようにデータベース化する。 ・ 組織体制については、ブロック支部委員会が中心となり、昨年と同様な形としたい。			
その他			
・ t v k へ訪問し、情報を頂いた。t v k では、毎年収穫祭を日本大通りで開催している。(出展費 30 万 ～ 60 万) ・ t v k では、C M 製作及び放送の企画が用意されている。(12.5 万円 / 月 ～) ただし、年間契約となる。			
(2) 次年度事業計画等の修正について			
・ 現在提出している事業計画案及び総財務委員会が作成した修正案を配布。			
< 修正点 > 下段のように修正した。			
(収入) 修正なし。			
(支出) 合計 3,630,000 円			
神事協フェア 事業費 3,500,000 円 を 1,500,000 円 とした。			

○ 会議費

2,500 円 × 72 名 (9 名 × 8 回) = 180,000 円 を 2,500 円 × 54 名 (9 名 × 6 回) = 135,000 円 とした。

(3) 新規開設及び既存建築士事務所向け講習会の実施運営について

各ブロックの開催日程及び講師担当者の確認

- ・ 2/3 相模原会場の講師順番変更の申出が白井委員長からあったため、担当である小渡副委員長、平山委員と調整することとした。また、決定した順番を相模原支部へ伝えることとした。

その他

- ・ 講師料については、3,000 円 (交通費込み) + 懇親会招待とした。
- ・ 1 会場あたり、10 万円で頂いて頂くことを再確認した。また、講習が終了したら収支報告を提出することとした。(10 万円の領収書をブロック又は支部より頂く。)
- ・ 情報ネットワーク活動の実施を同時をお願いしたい。
(支部等での案内がメールで行えることにより郵送費用の削減が出来る。)

(4) 支部長合同ブロック支部委員会への支部長からの提案への対応について

支部長と支部役員に会員バッチを支給出来ないか？

- ・ 現在の会の財務状況をお話すると共に支部費用で購入して頂いている事が多い旨を話す。
また、日事連からの原価で販売している旨も話す。

各支部の E メールアドレス作成について

- ・ 現状についてお話す。
- ・ 現在のサーバー (基本料金 : 22,680 円 / 年) で設定出来るメールアドレスの数は 20 個である。
その内、事務局で 9 個を使用。(職員 8 名 + 初期設定用 1 個)
このような状況であるので、11 支部分については対応が可能である。
- ・ 17 支部にメールアドレスを設定する場合、サーバーのコース変更が必要となる。(料金 : 31,500 円 / 年) 変更する場合は、差額を支払い、2 ~ 3 日程度でコース変更となる。
- ・ 支部長に必要なか否かについて議論頂く。

本会会費の領収書を発行出来ないか？

- ・ 支部長からの意見を聞き、まとめたものを総財務委員会に検討依頼を出し、回答して頂くこととした。

以上のように白井委員長より対応して頂くこととした。

(3) 次年度キャンペーン事業の実施方法等について (担当 : 川崎ブロック)

- ・ 川崎市民へ P R 出来る内容としたい。横浜会場での相乗りは不可
- ・ 現在支部で検討中である。開催する場合は、市民まつり (11/2 ~ 11/4)

(4) 会員増強について

不変的な魅力とは？ メリットとは？

- ・ 保険 (供託金制度) の充実
- ・ 設計、工事監理の完成保証制度の設立。
- ・ 同業種の情報交流。会員の情報ネットワークの確立。

- ・ユーザーへのアフターケアサービス（会員が行ったもの）：データバンク履歴サービス（料金はユーザーが支払う）
- ・第三者監理、検査のシステム化
- ・講習会終了後の会員間のフォローシステム
- ・広報のあり方を考える。
外に見える活動が必要。（外に発信することを考える。）消費者に向けた活動（公聴、広報）
広報誌は毎月いらないのでは？
- ・非会員との差別化リストの作成
- ・メリットの出し方を考える。
- ・委員長会への検討依頼事項として、会で作成した資料をまとめて頂きたい旨を依頼する。
（仕様書、ソフト、告示 15 号、工事監理ガイドライン等）
また、改訂時期等の長期計画を立てる。

（５）その他

次年度の活動スケジュールについて（提出期限：２月末）

- ・委員会開催：原則第４火曜日
4/24、5/22、6/26、7/24、8/28、9/25、10/23、11/27、12/18、1/22、2/26、3/26
移動委員会：6/26（相模原）、9/25（横須賀）、12/18（県央）、3/26（県西）
- ・5/12 地引網
- ・7月 スポーツ大会
- ・10/21～10/22 神事協フェア（横浜）
- ・11/2～11/4 建築士事務所キャンペーン（川崎）

会員増強活動案の提出（提出期限：２月末）

- ・新規及び既存建築士事務所講習会の実施
- ・（４）の内容。

次回 平成 24 年 2 月 28 日（火） 15:00～ 神事協会議室にて

23～24 年度 第 9 回 (社)神奈川県建築士事務所協会 ブロック支部委員会 議事録			
開催日時	平成 2 4 年 2 月 2 8 日 (火)	会 場	神事協会議室
出 席 者 (○)	担当副会長 ○小林忠志・○白井委員長・○小渡副委員長・○西倉副委員長・○小林副委員長 (委員) ×増田・○平山・○山本・○来住野		
1 . あいさつ 小林副会長より 2 . 各種報告 前回議事録の確認 賛助会会議出席報告 ・太田会長と打合せを行う予定である旨の報告があった。 委員会への要望回答報告 ・白井委員長より報告された。次回の支部長合同ブロック支部委員会へ提出する。 その他 ・3/9 エコハウス住宅見学会の案内を配布し、参加協力をお願いした。 3 . 議 題 (1) 2012 みらいふれあいフェスティバルの開催について フェアの実施計画 (企画等含む) ・被災三県の B 級グルメの出店 (呼ぶ場合は、場所代と光熱費をこちらで出す。) また、被災三県の単位会へも協力をお願いする。 ・子供向け企画 (私たちの町のまちづくり) については、 J I A が同様な企画をしているので、再考する必要があるのでは ? との意見もあった。 ・体験コーナーは人気がある。 ・何を行うと費用がどの程度必要なかを提示する必要がある。 実施方法 (メーカー等の協賛、共催の可能性) ・アサヒ、キリン等にも声をかける。 ・大手業者 (東京ガス、TOTO、LIXIL) 等へ声をかける。 費用について ・予算としては、 1 7 0 万円 (キャンペーン費用含む) ・概算ではあるが、会場費だけで 100 万円である。 ・収入としては、広告費も見込む予定。 ・出展費の 5 万円については、再考することとした。 (2) 新規開設及び既存建築士事務所向け講習会について 実施及び中間報告 ○相模原ブロック、県西・中ブロックより実施報告があり、下記のような意見等が出された。 ・新規開設及び既存建築士事務所講習会後の懇親会を新春の集いに合わせたのは失敗であった。 ・講習会の中で、あまりにも入会の進めや、会員になった時のメリット等勧誘の言葉が多すぎたために、懇親会参加を希望していたにもかかわらず講習会終了後に、逃げるように帰ってしまったように見えた。 ・講習会中は入会の進めを露骨に行わず、懇親会に移ってからざくばらんに勧誘をするのがよいとつくづく感じた。 ・講師の方の講義は、明瞭で大変わかりやすく、受講者にとって理解が深まったと思われる。 ・時間配分も適切であった。			

- ・支部紹介は、受講者が県西支部長のみの参加であったため、県西支部長から支部活動紹介がされたと同時に、今後も、勉強会等のご案内をさせていただき旨了解をいただいた。
- ・懇親会には、1 名が出席されて、副会長や講師から、積極的な会話をいただき懇親が深まり、質疑も活発に行われた。
- ・懇親会へ参加された 1 名は、入会に意欲的であった。
- ・2 ブロックの合同での開催ではあったものの、参加者が 1 ブロックからのみであり、参加の無かった支部からの応援がほしいところです。

○ 3/1 の司会者は、磯部が担当することとした。閉会あいさつについては、白井委員長とした。
支部事業の紹介については、横浜支部、横須賀支部、藤沢支部より資料の提出があった旨報告した。

報告書の雛型について

- ・費用は、1 会場 10 万円限度を徹底する。
- ・実施報告書の雛型について
運搬費を資料送付代とし、実費とした。
交通費を手伝い費（支部役員等）とし、1,000 円/人とした。
その他をお茶代他とし、限度額を 5,000 円とした。
- ・報告書に申込者名簿（Eメール記載）を貼付して提出頂くこととした。

次年度の実施方法について

- ・懇親会ではなく、茶話会にしては？
- ・休憩時間にサンドウィッチ、コーヒー、ケーキ、チョコレート等を用意して、意見交換等をしては？との意見もあった。
- ・全てが終了した時点で反省も含め、次年度の方法を考えていくこととした。

（３）次年度スポーツ大会開催について

- ・種目は、バトミントンを予定。
- ・6～8月の土曜日に実施。日程が決まり次第連絡して頂くこととした。

（４）次年度キャンペーン事業の実施方法等について（担当：川崎ブロック）

- ・フェアと合同で開催する方向へ検討中。
- ・合同開催の場合は昨年同様とする予定。（実施費 10 万円＋ブース）

（５）会員増強について（会員増強活動案の提出（提出期限：2月末））

- ・活動をしてもらって、魅力を感じてもらう。
- ・メリットが見える形にする。
仕事を一緒にした等の実績。申請業務、耐震、設計と施工、プロポーザル
- ・プロ集団としての会員ネットワーク（まちづくり、福祉関係、耐震等）
グループ化している支部もある。
- ・会全体をネットワーク化すること。
見えるネットワークの構築とどう見せるか。
プロジェクトごとのワーキンググループの見える化の構築。
- ・前回の議事録からも抜粋し、提出する。

（６）平成 24 年度「建築士定期講習」の講師推薦について

平成 24 年度 4 期の追加講習について

- ・3月28日（水） 横浜市技能文化会館 多目的ホールにて実施し、講師については、白井委員長にお願いした旨を報告した。

講師推薦について

- ・今年度は、第1期と第4期の年2回の実施である旨を報告した。
- ・白井委員長、小渡副委員長、西倉副委員長、小林副委員長の4名を推薦することとした。
また第1期は、6月27日（水）神奈川県民ホール大会議室で講師については、小林副委員長を予定することとした。

（7）その他

次年度の活動スケジュールについて（提出期限：2月末）

- ・フェアの日程が間違っていたので、10/20～10/21に修正し、提出することとした。

次回の支部長合同ブロック支部委員会開催について

日 時：平成24年 3月27日（火） ブロック支部委員会 13:00～ 支部長合同 15:00～
会 場：秦野なでしこ会館4F B C会議室
懇親会：久保田 会費 5,000 円

次回 平成24年 3月27日（火） 13:00～ 秦野なでしこ会館4F B C会議室

23～24 年度 第 10 回 (社)神奈川県建築士事務所協会 ブロック支部委員会 議事録			
開催日時	平成 2 4 年 3 月 2 7 日 (火)	会 場	秦野市 なでしこ会館 B・C 会議室
出 席 者 (○)	担当副会長 ○小林忠志・○白井委員長・×小渡副委員長・○西倉副委員長・×小林副委員長 (委員) ○増田・×平山・○山本・○来住野		

1．あいさつ 小林副会長より

2．各種報告 前回議事録の確認

賛助会会議出席報告

・小林副委員長が欠席のため報告省略。

委員長会報告

・四半期ごとに講習会開催スケジュールについて検討していくこととなった。
 5/14 設計監理指導委員会主催講習
 県産木材見学会を 9 月上旬に変更
 10 月以降に知事指定講習開催予定

その他

・4/7「住・緑・家」物件「三井杉田台自治会館」見学会について、参加協力をお願いした。

3．議 題

(1) 2012 みらいふれあいフェスティバルの開催について

・建築士事務所キャンペーンを川崎では実施しなくなった旨の報告があった。
 ・東京ガスに共催の打診をしたところ、検討するとのことであった。(白井委員長より報告)

フェアの実施計画 (企画等含む)

・東北関連コーナーについては、被災 3 県の単位会へ依頼文の作成し、送付する。(担当 : 白井)
 ・会員仕事展については、非会員も含めた神奈川の建築仕事展とする。
 ・県内大学生向けコンペについては、内容及び方法を早急に検討する。

実施方法

・組織体制 (案) を作成する。(担当 : 白井)
 ・スケジュールの作成をする。(なるべく早めに)

費用について

・キャンペーンを川崎では実施しなくなったため、費用分の増額がある。

(2) 「新規開設及び既存建築士事務所向け講習会」の実施報告書精査

・相模原、県西、県央、横浜、川崎の 5 会場より報告書の提出があり、内容を精査した。
 支払いについては、下段とした。

・2/3 相模原ブロック : 53,200 円 (参加者 6 名 実施費用合計 71,200 円)
 ・2/20 県西・中ブロック : 35,265 円 (参加者 3 名 実施費用 44,265 円) 県西支部宛に送金
 ・2/24 県央ブロック : 64,000 円 (参加者 12 名 実施費用 100,850 円) 海老名支部宛に送金
 ・3/1 横浜・横須賀・湘南ブロック : (参加者 32 名 実施費用 86,175 円)
 横浜支部 3,800 円、横須賀支部 3,080 円、茅ヶ崎寒川支部 420 円をそれぞれ送金
 ・3/16 川崎ブロック : 70,000 円 (参加者 10 名 実施費用 117,800 円)

(3) 次年度スポーツ大会開催について → 次回へ

(4) 各委員会等からの検討要望について

阪急交通社提携ツアー「時遊人」実施に係るガイド行為についての協力依頼

→ 協力することです承。

委員会事業の立上げにあたり、委員候補者の推薦依頼（各ブロック 1 名 4 月末までに推薦）

→ 協力依頼をブロック長へ送付する。

地引網の実施協力依頼

→ 協力をすることです承。集合 10:00

旗 6 本 担当：事務局

木杭 4 本 担当：増田

ビニール紐、ビニールテープ（白）2 本 担当：事務局

ビーチサンダル（大人用、子供用） 2 足 担当：事務局

商品 担当：事務局

個人（一人）事務所の場合の本人不慮時のバックアップ体制の構築について

→ 支部長合同にて議論することとした。

(5) 会員増強について

・支部長合同にて議論することとした。

(6) 賛助会からのお願い

・ N T T より支部、ブロックでの商品説明を実施したいので、協力依頼あり協力をお願いした。

(7) その他

スケジュール案の確認等

・ 4/24 → 4/17 へ変更。（地下会議室にて）

・ 2 4 年度支部長合同ブロック支部委員会の開催について

→ 回数が多いのでは？との意見もあったが、支部長にも意見を聞いて決定する。
6/26 相模原ブロックの開催は決定した。

次回 平成 2 4 年 4 月 1 7 日（火）13:00～15:30 神事協地下会議室にて

23～24 年度 第 11 回 (社)神奈川県建築士事務所協会 ブロック支部委員会 議事録			
開催日時	平成 2 4 年 4 月 1 7 日 (火)	会 場	神事協地下会議室
出 席 者 (○)	担当副会長 ○小林忠志・○白井委員長・○小渡副委員長・○西倉副委員長・○小林副委員長 (委員) ×増田・×平山・○山本・×来住野		
1 . あいさつ 小林副会長より みらいふれあいフェスティバルの調整会議を行った。時間がないので協力をお願いしたい。 2 . 各種報告 前回議事録の確認 その他 ・日事連建築賞の案内、講習会案内、地引網大会の案内を配布し、参加協力等を依頼した。 建築賞については、4/26 理事会時に配布し、協力を得ることとした。 ・平成 2 4 年度の事業及び予算についての確認を行った。 新規講習の実施については、3 回 (本会 2 回、県央 1 回) とする。 移動委員会は 4 回開催で、その内 2 回が支部長合同。 ・地引網の手伝い確認 集合 10:00 案内係も手分けをして行う。 宮城会が御礼行脚と鎌倉見学会の一環で出席し、阿波踊りを披露して頂けると芝副会長より報告があった。 3 . 議 題 (1) 2012 みらいふれあいフェスティバルの開催について ・5/11 の委員長会にて正式に決定する。 ・毎年行うのでマニュアル化し、出来る限り無駄な労力を省くこと。 運営組織について ・ブロック支部がメインとなり、総財務委員会と共に運営を主導する形とする。 ・昨年と同様な形で提案を行うこととした。(5/11 委員長会にて提案する。) ・セミナー部会については、他の部会に吸収する形でも良いのでは? との意見もあった。 アイデア (提案) 出展コンセプト等 ・被災 3 県の単位会へは上原会長が打診し、3 会とも了承されたので、正式に依頼文を送付する。 ・行政とのコラボ企画については、森林関係は難しそうである。(森林循環フェアは開催なし) ・体験コーナー (災害関係 外 1 ブースで行ったらどうか?) ・メーカー等の協賛について、アサヒビールを小林副委員長、キリンビールを小渡副委員長がそれぞれ打診する。競合はまずいのでは? との意見もあった。 ・フードコート形式としてはどうか? 東北 3 県 + 神奈川の B 級グルメ。 (シロコロは、煙が問題、小田原おでんは美味しくない、崎陽軒は? との意見があった。) 外で行う場合には、追加の場所代とテント代で + 30 万円程度かかる。 ・間仕切りについては、馬場さん (横浜支部) と内田さん (伊勢原支部) に協力を依頼する。 また、ダンブラ (520 円/枚) の利用も考える。 ・委員会ブースは設けず、本会ブースに一本化する。 ・スタンプラリーを実施しては? < 平山委員よりの報告 > ・東京ガス都市エネルギーグループ地域第 2 エネルギーグループへ協賛等の打診をした。 → 部署が違うため、聞いて頂けるとの回答があった。 → 白井委員長からも打診中である旨の報告があった。			

- ・矢作建設工業横浜支店の木造建築物の耐震補強（ウッドピタ）、RC造建築物の耐震補強（ピタコラム、ピタウォール）の紹介について打診した。
 - 企画内容がわかれば稟議を上げてもらえる。
 - 賛助会が優先のため、好ましくないので今回は見送ることとした。

スケジュールの作製

- ・横型（ネットワーク型）にて作成する。
- ・全て昨年以前倒しで予定する。（特に広報）
- ・8月中にはチラシ等を完成させる。

予算（案）について

- ・300万円で計上。
- ・収入が足りない場合は、出展料アップを賛助会に申し入れる。
- ・会場費（超過料金）が高いため、準備を前日若しくは当日朝のどちらかとしてほしい。準備の時間については、今後の動向をみて決定する。
- ・屋外を借りる場合は、早めに手配する。
- ・ステージ横断幕の作成は、年数を入れないで作成する。
- ・展示部会の予算は、60万円で行う。

（2）24年度スポーツ大会開催について

- ・小林副委員長より大会要領等の提出があり、説明された。

日時：平成24年6月30日（土） 9:00～17:00

会場：神奈川県立西湘地区体育センター コート数8面（駐車場あり）

種目：バドミントン（ダブルス団体戦）

注意：体育館履きは各自で用意。

チーム構成：原則、6名1チームとする。

想定は、8ブロック×2チームで16チーム。（事務局+賛助会で1チーム含む）

→ 試合がどの程度出来るかでチーム数を算出しては？

競技方法：3戦し、2勝したチームが勝ち。ダブルスのラリーポイント制で1ゲーム15点。

→ ルールを確認し、作成する。（交互に打つのか等）

→ コートをシングルコート等にし、怪我防止等に努める考慮が必要では？

卓球等より怪我のリスクが高いため、無理せず出来るようにすること。

- ・参加依頼文については、各ブロック長宛に送付する。
- チーム数を早めに決定するため、参加者名簿の提出期限を5月31日までとした。
- 4月26日の政研会議時に、各支部長へ配布する。

- ・懇親会については、4,000円/人程度で鴨宮駅周辺にて開催予定。
- ・予算について、飲み物は参加者1名に1本とした。
- ・弁当については、東華軒を予定しているので前日朝でも注文可。

（3）会員増強について

日事連からの報告（会員増強への取組みについての最終報告）

- ・内容については、各自で確認して頂きたい。
- ・キャンペーン事業に会員増強活動が加えられた。
- ・日事連のWGからの提案が、理事会等へ上がっていない状況があるようだ。仕組みが良くない？

「新規開設及び既存建築士事務所向け講習会」の実施方法等について

- ・新規講習の実施については、３回（本会２回、県央１回）とする。
９月、１０月、２月を予定。
５/１１の委員長会にて企画業務委員会へ開催を打診する。（７月までに調整を依頼する。）
- ・事前に支部長へ申込者について報告し、茶話会への出席を依頼する。
- ・懇親会ではなく、茶話会を実施することとした。
- ・講習会は、企画が実施運営し、茶話会をブロック支部委員会が実施運営する。
茶話会の費用は、１会場３万円とした。

（４）その他

移動委員会についての確認

- ・移動委員会は４回（６/２６、９/２５、１２/１８、２/２６）開催で、その内２回（９/２５、２/２６）が支部長合同。
６/２６：相模原ブロック、９/２５：横須賀ブロック、１２/１８：県央ブロック、２/２６：県西ブロック
移動委員会時には、実施ブロックの支部役員等に出席を頂くこととした。

次回 平成２４年５月２２日（火） １３：３０～１５：３０ 神事協会議室にて

23～24 年度 第 12 回 (社)神奈川県建築士事務所協会 ブロック支部委員会 議事録			
開催日時	平成 2 4 年 5 月 2 2 日 (火)	会 場	神事協会議室
出 席 者 (○)	担当副会長 ○小林忠志・○白井委員長・○小渡副委員長・○西倉副委員長・○小林副委員長 (委員) ○増田・○平山・○山本・×来住野		
1 . あいさつ 小林副会長より 2 . 各種報告 前回議事録の確認 5/11 委員長会議の報告 (増田委員より) その他 ・各種講習会案内等を配布。 3 . 議 題 (1) 2012 みらいふれあいフェスティバルの開催について 開催：平成 2 4 年 1 0 月 2 0 日 (土) ～ 2 1 日 (日) 横浜産貿ホール 運営組織について ・ 5/11 開催の委員長会議にて了承された。内容については、全体会議にてつめることとなった。 ・ 実行委員長：白井ブロック支部委員長、副委員長 (2 名) : 根岸総財務委員長および賛助会、担当副会長：小林副会長 とした。 ・ 懇親会の企画運営も運営統括本部が行うこととした。 ・ 展示部会にイベント部会の県内大学生作品展と行政 (森林、太陽光発電等) を入れる。 また、イベント部会に展示部会の飲食ブースと各種体験コーナーを入れる。 アイデア (提案) 出展コンセプト等 ・ テーマについては、全体会議で決定する。 ・ セミナー及び相談コーナーは、別会場にて実施したい。(相談は予約制、窓口にて会場へ案内) ・ 県内の大学生向けコンペは、時間的に難しいので、作品展とした。 ・ 県へは、森林関係のブース出展を打診中である旨の報告があった。 太陽光発電関係部署には、白井委員長が打診を行うこととした。 ・ 東北関連コーナーについては、窓口を一本化する。 ・ 後援については、国土交通省、神奈川県、政令市、特定行政庁、士会、JIA、建築安全協会を基本とし、希望があれば申し出て頂く。 → 横浜市は、都市整備局と建築局の 2 部用意する。 また、用意した後援依頼については、ブロック支部委員へ送付し、依頼頂くこととした。 ・ 前面広場 (公開空地) の利用については、収益目的での使用は出来ない。ただし、被災三県支援のための物販等は可能である。内容を詰めて利用申請を行う。(8 月位を目途に) また、横浜市や神奈川県の推薦があれば公開空地の利用が可能である。 ・ 起震車を搬入口に置くことが可能かを会場へ打診する。 ・ 入会受付を設ける。 ・ キリンビールへの協賛については、折笠企画業務委員長 (展示部会) へ依頼する。 ・ アンケートの実施については、検討する。 スケジュールの作製 ・ 5 月 3 1 日 16:00 ～ 神事協会議室にて全体会議を開催するので、出席出来る方は予定頂きたい。 予算等について ・ 出展料を 3 万円と考えている。 ・ キャンペーン担当ブロックへは、1 0 万円にて実施頂く。(昨年同様) その他			

- ・東京ガスの出展についての報告（小渡副委員長より）
コンロの宣伝を兼ねて料理デモの実施は可能である。
神事協の担当者を決定し、東京ガスの千葉氏と打合せを行っていく。
- ・横浜支部では、横浜市の文化事業（オープンヨコハマ）へ申込を行った。内容は、まち歩き（市内の震災地、都市計画）。

（２）２４年度スポーツ大会開催について

日時：平成２４年６月３０日（土） ９:００～１７:００ 集合 ９:００ 開会式 ９:１５～
会場：神奈川県立西湘地区体育センター

- ・５月２５日が参加申込締切りなので、協力をお願いした。
- ・昼食については、観覧席のみで可。空いた時間で適宜取って頂きたい。
- ・出来れば、各チームでラケット２本をご用意頂きたい。
- ・開催方法について、小林副委員長より説明された。
試合数も考慮し、予選も決勝もリーグ戦方式とした。
決勝リーグは、各組（Ａ～Ｄブロック）の１位、２位、３、４位同士を各組みに分けて実施する。
また、懇親会の人数把握を事前に行いたいので、各ブロックへ協力をお願いした。
（懇親会場は１００名でも可を仮押さえしている。）
- ・ルール等について、小林副委員長より説明されたが、難しいのでスポーツ大会独自のルールを検討し、当日説明することとした。
- ・組合せ抽選結果
Ａブロック：湘南、県央、中、県西（湘南ブロックが結果をまとめ、本部へ報告）
Ｂブロック：相模原、横須賀、川崎、横浜（相模原ブロックが結果をまとめ、本部へ報告）
Ｃブロック：横須賀、湘南、県央、相模原（横須賀ブロックが結果をまとめ、本部へ報告）
Ｄブロック：県西、中、川崎、横浜、横須賀（県西ブロックが結果をまとめ、本部へ報告）

（３）会員増強について

委員長会での意見等の取りまとめ作業

新規開設建築士事務所講習会に関する検討事項の回答等（企画業務委員会より）

- ・開催日程について（講師の手配を行うとの回答）
横浜会場 ９月２７日 or ２８日 → 決定頂くようお願いする。
県央会場 １０月２６日
横浜会場 ２月２２日

< 質問 >

- ・茶話会は、講習終了後に開催するのでしょうか？
会場を借りる際に時間をどの程度設ければ良いのでしょうか？
→ 講習会終了後に開催する。また、時間は１時間程度を予定。
ケータリング、飲料（ノンアルコールとビール程度を準備予定）
- ・講師接待は、どう致しましょうか？

→ 茶話会終了後、二次会にて実施する。

その他

- ・会員のデータ収集（データベース化）が必要。（会員の仕事や所員等の内容把握のため）
一般社団化した時に調査票を提出頂く予定。（実施は、総財務委員会）
- ・北海道会の会員増強への取組みを紹介（(社)日事連会報より抜粋）

（４）移動委員会について

日時：平成２４年６月２６日（火） 14:00～17:00

会場：おださがプラザ４Ｆ 会議室

- ・支部長、副支部長が懇親会より出席する。（相模原ブロックのみ）

（５）その他

- ・なし

次回 平成２４年６月２６日（火） 14:00～17:00 おださがプラザ４Ｆ 会議室にて

23～24 年度 第 13 回 (社)神奈川県建築士事務所協会 ブロック支部委員会 議事録			
開催日時	平成 2 4 年 6 月 2 6 日 (火)	会 場	おださがプラザ会議室
出 席 者 (○)	担当副会長 ○小林忠志・○白井委員長・○小渡副委員長・○西倉副委員長・○小林副委員長 (委員) ○増田・○平山・○山本・○来住野		
1 . あいさつ 小林副会長より			
2 . 各種報告 前回議事録の確認 2 4 年度スポーツ大会の最終報告 (小林副委員長より) ・ 駐車場は、30 台程度あり。 ・ 弁当 (お茶付き) については、11:00 に到着予定であり、配布場所等は当日案内を行う。 また、弁当代の支払いについては、ブロックでまとめてお願いしたい。 注文数 (6/26 付) 弁当 : 121 個、懇親会 105 人 ・ 水分補給については、体育館で O K。ただし、食事は観覧席でお願いします。 ・ ラケット 2 本は必ず用意するのか ? → 可能であれば、お願いしたい。 ・ 開催日にフェアチラシを配布することとした。 その他 ・ 各種講習会案内等を配布し、参加協力をお願いした。			
3 . 議 題			
(1) みらいふれあいフェスティバルの開催について (10/20～10/21 横浜産貿ホール)			
・ 後援回答報告 : 神奈川県、厚木市 新たな後援依頼先 : 神奈川大学 → テーマがはっきりしていないと言われた。との意見があった。			
・ 次回より後援依頼文書 (支部長宛) については、定款提出があるため名簿を付けて各行政に提出して 頂く文章に変更することとした。			
・ 広告費をかなり見込んだ予算である旨の報告があった。 ガイドブック作成にあたり、広告依頼について協力を頂きたい。 依頼文章を早急に作成し、委員へ送付することとした。 広告募集については、一次募集を 7 月 15 日前後、二次募集を 7 月末日とした。			
運営について			
・ セミナー部会、展示部会、イベント部会のトータル支出を 100 万円で調整頂く。 ・ ブースの大きさは、大体 2.7m × 3.0m 程度を想定している。 ・ イベント部会では、落語を企画しているようなので、横浜支部の宮田さんに依頼出来ないか ? → ざわざわした会場で落語を行うのは難しい。との意見があった。			
スケジュールの作製等			
第 1 回実行委員会の議事録確認及び次回実行委員会 (7/2 16:00～) の運営について			
・ 実行委員会への出席をお願いした。			
(2) 会員増強について			
委員長会での意見等の取りまとめ作業			
・ 報奨金 (現金以外) 制度について検討をする。 ・ 増強月間 (名称 : 入会金無料キャンペーン) を 1 ～ 3 月とした。 事務局にも入会金無料キャンペーンの案内を行っていることが分かるポスター等を掲示する。			
新規開設建築士事務所講習会開催について (企画業務委員会より)			

- ・茶話会のファシリテーターをブロック支部委員が行うこととした。
また、各日共に 15:00 に現地へ集合することとした。
- ・参加者の名簿を支部長へ送付し、茶話会への参加を依頼する。
- ・料金については、確認する。(予算では、1,000 円としていた。)

増強パンフレット、ポスターの作成について

- ・広報していくものを入れる。(完成保証制度、地域住宅ブランド化等)

(3) 要望運動実施について (150 部あり)

- ・要望項目は、下記 4 項目。
公共建築物の設計・工事監理業務の発注にあたり、新業務報酬基準を遵守すること
公共建築物の設計者の選定にあたっては品確法の主旨に則り、価格以外の要素を考慮した選定を行うこと
建築設計・工事監理業務発注の際、建築士事務所の賠償責任保険への加入を条件とすること
公共建築物の設計等業務の受注者選定に際しては、「建築 C P D 情報提供制度」(事務局：(財)建築技術教育普及センター)の実績を活用すること

- ・実施期間等については、昨年同様とした。(8～10 月)
- ・配布部数については、各支部 5 部、県西のみ 10 部を送付するので、10 月末頃までに要望の実施を行って頂くこととした。また、書類が不足する場合は、事務局まで連絡を頂くこととした。

(4) 移動委員会(支部長合同)について

日時：平成 24 年 9 月 25 日(火)

会場：横須賀ブロック

- ・会場については、現在検討中である旨の報告があった。

(5) その他

適合証明技術者の申請業務窓口について(受付期間 7/10～7/24)

- ・支部で受付を実施したい場合は、早急に事務局までご連絡を頂きたい。

意見交換(本会と各支部とのつながりについて等)

- ・一般社団になった時の新組織案について、白井委員長より報告があった。
業務支援委員会、法規委員会(苦情相談は、独立して行う。)常設委員会
- ・昔より組織が良くなった。委員会活動も活発になってきたと実感出来る。
ただ、もう少し充実させて欲しい。推進役は、ブロック支部委員会が担って行って欲しい。
- ・親睦に関しては、総務委員会だけで行うのは無理では？
- ・ブロック支部委員会の役割について
 - ・各ブロック長が、委員会の委員となっているが、なんでブロック委員を通して支部長に連絡するのはおかしい。(連絡係であるとの認識がある。)
 - ・複数支部で成立しているブロックは難しい。
 - ・横浜支部も 3 ブロック程度に分けた方が楽である。(連絡等も含めて)
 - ・神事協の会費は支部で集めているが、本会で集めるよう検討頂きたい。
事業を持っている支部は別だが約 250 人の会費を徴収するのは横浜支部の事務に大きな負担になっている。
東京会・千葉会は本会で集めている 小林副会長より報告があった
- ・入会受付を本会でも支部でもどこでも出来るようにしては？
- ・横浜支部の要望について委員長会でも議論がありましたが、各支部長の意見と、事務局の事務能

力、支部会員と支部とのつながり会費未納に伴う財政の悪化等のリスクを考え現状のままとする意見が大勢を占めた。

従って横浜支部の事務軽減は横浜支部を3ブロック化する等横浜支部で検討願って、本会で再度検討することが必要。又、横浜支部の事務を本会に有償委託する件も正式に横浜支部より依頼があれば、本会で検討する。

委員長会での検討が望ましい。

次回 平成24年 7月24日(火) 15:30~17:30 神事協会議室にて

23～24 年度 第 14 回 (社)神奈川県建築士事務所協会 ブロック支部委員会 議事録			
開催日時	平成 2 4 年 7 月 2 4 日 (火)	会 場	神事協会議室
出 席 者 (○)	担当副会長 ○小林忠志・○白井委員長・○小渡副委員長・×西倉副委員長・○小林副委員長 (委員) ○増田・○平山・○山本・×来住野		
1 . あいさつ 小林副会長より			
2 . 各種報告 前回議事録の確認			
・横浜支部の事務を本会に有償委託する件について ＜行って頂きたいもの＞ 会費の徴収 （現在 200 社が引落し、内 20 社は事前通知が必要。40 社が請求書送付で振込みとなっている。） 会員の把握（名簿の整理） → 依頼したい内容を明確にして文書にして頂くこととした。 ＜その他の意見＞ 会員増強は、本会と事務局と一緒にやるほうがよい。 横浜支部は収益事業をしていないので事務局の場所や人を雇用しないで会費を安くし会員増強につなげたい。 会費の上納制度を検討してほしい。			
24 年度要望運動実施について（再確認）			
・ 7 月末日に資料を配布しますので、各支部長へ承知おきくださるよう連絡を願った。			
その他 ・ 各種講習会案内等を配布した。			
3 . 議 題			
（ 1 ）みらいふれあいフェスティバルの開催について（ 10/20～10/21 横浜産貿ホール）			
後援状況について（ 25 団体へ依頼）			
＜後援了承済み 12 団体＞ 神奈川県、相模原市、藤沢市、厚木市、小田原市、秦野市、茅ヶ崎市、大和市、(財)神奈川県建築安全協会、県木連、神奈川大学、浅野工学専門学校			
＜承認待ち＞ 横浜市（ 2 局）、川崎市、横須賀市、鎌倉市、平塚市、建築士会、JIA 神奈川、神奈川県マンション管理士会、関東学院大学、明治大学理工学部建築学科、東京工芸大学、東海大学			
＜不承認＞ 横浜国立大学			
・承認待ちの所は催促する。また、神奈川県マンション管理士会については、広告を依頼する。			
広告掲載申込状況の報告（ 7/23 現在 10 社）			
・飛鳥建設(株)、(株)東部、UDI 確認検査(株)、(財)神奈川県建築安全協会、(株)総合資格、(株)神奈川建築審査機関、(株)日立ビルシステム、相模原支部、(株)ユニバサル設計、(有)小林設計事務所			
・引き続き、掲載を依頼する。			
出展料について			
・支部及び本会の出展料は、無料とした。			
・安全協会とマンション管理士会は、3 万円。建築士会と JIA 神奈川は、1 万円。			

太陽光（県）は、無料。森林（県）は、4ブースで9万円。

その他

- ・公開空地の取扱い窓口との打合せ内容報告

企画（被災3県物産展）を話したら了解され、無料にて借りることが出来た。

条件としては、テント等の固定（風が強いため）と地下街があるので、下に響くようなことは実施しないこと。

使用1ヶ月前までにプランを添えて申請（申込）を行う。担当：野口職員

提出先：横浜市建築局建築環境課

（2）会員増強について

増強パンフ作成等について

- ・入会案内を作成し、神奈川の特徴を入れる。
入会案内に反映させるため、各委員会へ会員増強に使える事業を教えて頂く。

新規開設建築士事務所講習会の茶話会担当者について

9/28：小林副会長、白井委員長、小渡副委員長、小林副委員長

10/26：小林副会長、西倉副委員長、山本委員、来住野委員

2/22：小渡副委員長、小林副委員長、増田委員、平山委員

（3）スポーツ大会の実施報告及び次年度の担当ブロックについて

実施報告

- ・ラケット（8本）とシャトル（24個）を購入したので、保管は本会で行うこととした。
- ・事務局の費用については、弁当については予算でみるが、懇親会費用については、各支部（ブロック）の判断とした。
- ・懇親会の費用が合わなかった。（横須賀ブロック2名分、県央ブロック4名分）
確認をして頂きたい。

次年度の担当ブロックは、県央ブロックであることを確認した。また、スポーツ大会の次第についても確認のため配布した。

（4）移動委員会（支部長合同）について

日時：平成24年9月25日（火） 13:00～15:00 合同 15:00～17:00

会場：横須賀市産業交流プラザ 第2研修室

懇親会：魚らん亭 （会場より徒歩7～8分） PM5:20～2時間程度 会費 ￥5,000

当日の意見交換会のお題目について

- ・各会で緊急連絡網を作ることとなった（首都圏会議にて）。理由は、震災時の安否確認のため（本会事務局が行う。）

（5）その他

意見交換

- ・一般社団になった場合の組織については？
- ・災害対策マニュアルの作成（事務局）

次回 平成24年 8月28日（火） 15:00～17:00 神事協会議室にて

23～24 年度 第 15 回 (社)神奈川県建築士事務所協会 ブロック支部委員会 議事録			
開催日時	平成 2 4 年 8 月 2 8 日 (火)	会 場	神事協会議室
出 席 者 (○)	担当副会長 ○小林忠志・○白井委員長・○小渡副委員長・○西倉副委員長・○小林副委員長 (委員) ×増田・○平山・○山本・○来住野		
1 . あいさつ 小林副会長より			
2 . 各種報告 前回議事録の確認 その他 ・各種講習会案内等を配布。			
3 . 議 題			
(1) みらいふれあいフェスティバルの開催について (10/20～10/21 横浜産貿ホール)			
1) 後援状況報告			
・パンフレットの後援予定を外したいので、再確認を行う。			
2) 広告掲載状況報告			
・広告原稿が未提出の所へ催促を行う。			
3) 販促グッズについて (スタンブラリー等で使用)			
・予算 10 万円			
・お菓子の袋詰めを用紙することとした。 100 円×500 人分 = 5 万円			
・動員費用として、5 万円を使用する。			
4) その他			
動員協力依頼について			
・各支部へ動員協力依頼を行う。(横浜支部は、まち歩きを運営するため除く。)			
原則、本会役員、各委員会委員、ブロック又は支部出展者は人数に含めない。			
会員数の 20%を目安とする。			
参加協力者へは、フードカー用の食券 (500 円) を用意する。(100 名分を予定)			
(参考 23 年度は、110 名)			
・役割としては、ブースを廻ること、セミナー受講、チラシ配布等とする。			
日事連へのキャンペーン開催等回答書の提出について (実施要項等を配布)			
・会員増強事業の内容については、下段を記載することとした。			
建築仕事展を開催し、会員外へも広く作品提出を募り、応募者をターゲットとした増強活動。			
将来に向けた学生の作品展開催。			
他会 (建築士会、JIA) にも参加を呼びかけ、声掛けしていく。			
その他			
・荒天以外は、決行することとした。			
・東北物産展については、販売の企画をしっかりと行うように依頼する。(使用料 10 万円/日)			
・フードカーの厚木シロコロホルモンは、登録標章の問題で特許使用料がかかるとの情報があった。			
(2) 会員増強について			
増強パンフ作成等について			
・緑色の入会パンフレットを見直すこととした。			
平山委員がタタキ台を作成する。			
・記載内容については、各委員会へ掲載出来る内容を提出して頂く依頼をする。			

→ 9月の委員長会にて

増強月間について

- ・今年度については、下段の内容とし、委員長会と総財務委員会にて検討頂くこととした。了解されれば、10月の理事会へ議案提出を行う。

会員増強大キャンペーン期間中の入会金還元（免除）

キャンペーン期間：平成25年1月1日～3月31日

対象：キャンペーン期間に入会申し込みをしたもの

新規開設「建築士事務所」講習会（9/28、10/26、2/22）の受講者をし、開催日より1ヶ月以内に入会したかたも入会金還元（免除）とする。

<取扱い>

- 入会金を還元（免除）した場合の各種取扱いについて

定款施行細則第10条(1)の支部事務費及び指導費1万円の取扱いについては、入会金が0になるので、支部事務費及び指導費については、支給しない。

入会奨励金（純増分）2万円の取扱いについて

入会金が0になるので、奨励金も支給しない。

新規開設建築士事務所講習会の報告

- ・9/28 横浜会場 定員につき締切り。
講師の加藤氏を小林副会長へ変更する旨を企画業務委員会へ報告する。
- ・10/26 海老名会場 3名
- ・横浜への申込者については、海老名会場へ振り替える。
- ・申込者の所在地の支部長へは茶話会への出席をお願いする。
- ・茶話会時にスライドショーで神事協行事や事業の写真を流す。（BGMも流す。）
（スポーツ大会、講習会、「住・緑・家」、マンション、調査鑑定等）
- ・会報を設置し、必要な方には差し上げる。（広報委員会へ了承をとる。）

（3）スポーツ大会の実施報告（収支報告）及び次年度の担当ブロックについて

- ・支出：247,360円（会場費、用具代、賞品代、審判関係、諸雑費、保険）
- ・参加人数を記載する。県西支部へ至急支払いを行うこととした。
- ・25年度は県央ブロックが担当。
→ 団体競技の方が一体感が出るのでは？との意見もあった。

（4）移動委員会（支部長合同）について

日時：平成24年9月25日（火） 13:00～15:00 合同 15:00～17:00

会場：横須賀市産業交流プラザ 第2研修室 懇親会：魚らん亭 17:30～19:30

- ・意見換会のお題目について
フェスティバルについて
入会キャンペーン（会員増強）について
支部長からの提案事項

（5）その他 → なし

次回 平成24年9月25日（火）委員会 13:00～15:00 横須賀市産業交流プラザ 第2研修室にて
合同 15:00～17:00

23～24 年度 第 16 回 (社)神奈川県建築士事務所協会 ブロック支部委員会 議事録			
開催日時	平成 2 4 年 9 月 2 5 日 (火)	会 場	横須賀市産業交流プラザ 第 2 研修室
出 席 者 (○)	担当副会長 ○小林忠志・○白井委員長・○小渡副委員長・○西倉副委員長・○小林副委員長 (委員) ○増田・○平山・×山本・○来住野		
1．あいさつ 小林副会長より			
2．各種報告 前回議事録の確認 その他 ・ 9/24 関プロの報告 建築士事務所法の冊子 (200 円 × 800 冊買取り) を会報に同封することとした。 送付後に支部長宛に送付した旨を報告するので、適宜、支部等で説明をして頂きたい。 (日程が合えば、日事連から説明者を出してもらえる。) 説明後、意見募集を 3 月 31 日までに支部長がまとめ、本会へ提出をする。 → 建築士事務所法についての Q&A を日事連で作成して頂きたいとの意見があったので、要望する。 ・ 東京会より「東京オリンピック誘致」の署名運動について、協力依頼があった。			
3．議 題			
(1) みらいふれあいフェスティバルの開催について (10/20～10/21 横浜産貿ホール)			
販促グッズの状況報告			
・ ノベルティ協賛社及び品物 (9/20 現在) ビック(株)：シャープペン 3 本組み 2 0 0 セット程度 横浜菱住(株)：三菱の L E D 電球 1 0 個 (株)ルートシステム：タオル 8 0 本 杉田エース(株)：『エースレンジャー』 (むいぐるみ) 3 6 体 日立ビルシステム(株)：「原鉄道模型博物館」の入館チケット ペア (2 枚) セット × 5 (株)グラウト工業：1 色ボールペン 2 8 本、3 色ボールペン 2 1 本 (財)神奈川県建築安全協会：トートバッグ (小) 2 0 個 二宮建装：1 色ボールペン 5 0 本、3 色ボールペン 1 0 0 本 ・ お菓子は全員に配布し、販促グッズはくじを作成することとした。 また、追加があればその都度連絡を行う。 ・ 担当を小渡副委員長とした。			
食券の作成について			
・ 販売分 (協会内用) を 500 枚、無料分 (手伝い用) を 250 枚作成することとした。 価格は、500 円。 ・ 担当を小渡副委員長とした。			
担当割 (支部手伝い者等の受付、チラシ配布等)			
・ 各委員会からも出席者名簿の提出をお願いする。 ・ 支部手伝い者等の受付及びお金の管理 (担当：西倉、小林、平山、来住野) 釣銭の用意をする。			
その他			
・ 周辺イベントの情報 (象の鼻地区：10/20～10/21、日本大通り 10/21) ・ 支部からのお手伝い者の役割について 会場周辺でのガイドブック配布 (交代制)			

- 担当：川崎支部（会場周辺）、相模原支部（象の鼻 10/20～10/21）、県西支部（日本大通り 10/21）
- ・横浜支部は、まち歩き企画と東北物産展を担当する。
 - ・会場案内及び誘導については、支部長へ依頼する。
 - ・セミナーの参加、各種イベント参加等については、横須賀ブロック、湘南ブロック、中ブロック、県央ブロックとした。
 - ・撤収作業については、残っている方全員で行う。
 - ・支部、委員会から名簿提出のあった参加者には、食券を配布する。

（２）会員増強について

１）増強パンフ作成等について

- ・9/14 委員長会にて各委員会へ協力依頼を行った。
→ 再度、提出日について依頼する。

２）増強月間について（１１月～１月）

- ・前回増強月間を１～３月としたが、9/14 委員長会にて１１月～１月にすることとなった。
また、新規開設建築士事務所講習会受講者については、受講後１ヶ月以内の入会の場合、入会金の還元（免除）を実施することとした。
→ 10/11 の理事会に諮り、正式決定となる予定。

３）新規開設建築士事務所講習会の対応確認

テーマ設定等

経営、技術・設計、法律の３ヶ所に分けて意見交換を実施する。

スライドショー等の資料（データ）提供について

- ・川崎支部作成のもの、小渡さん作成のものを活用する。
また、神事協行事写真（講習会、総会、スポーツ大会、地引網等）も用意する。

その他

- ・名札を用意する。
- ・名刺交換を最初に実施する。

（３）今後、取り組むべき課題について

- ・メディア（tvk、fm ヨコハマ等）にＣＭを出すことを検討する。
- ・広報情報委員会へ一般市民向けの広報手段を検討頂くこととした。

（４）その他

- ・25 年度よりキャンペーンの実施費用（60 万円）がカットされる。
（理由：東北３県への支援をするため、予算が厳しい。）
→ 提案型にしてはどうか？等の意見を神奈川会として出したが・・・。

次回 平成 24 年 10 月 23 日（火） 15:00～17:00 神事協会議室

23～24 年度 第 17 回 (社)神奈川県建築士事務所協会 ブロック支部委員会 議事録			
開催日時	平成 2 4 年 1 0 月 2 3 日 (火)	会 場	神事協会議室
出席者 (○)	担当副会長 × 小林忠志・○白井委員長・○小渡副委員長・○西倉副委員長・○小林副委員長 (委員) ○増田・○平山・○山本・○来住野		
1 . あいさつ 白井委員長より			
2 . 各種報告 前回議事録の確認 その他 ・各支部長へ平成 24 年度の会員増強キャンペーンについての案内を行った。 ・10/25 省エネ講習会の申込者が少ないので参加をお願いした。 ・各種講習会案内を配布。			
3 . 議 題			
(1) みらいふれあいフェスティバルの反省			
・総財務委員会より入場者数の報告があった。 ・入場者数は、オフィシャル発表 3,200 名とした。(後援報告等に記載する。)			
・相談件数：建築相談 4 件、マンション及び銀行 0 件であった。 ・目的(内向きか、外向きか) がはっきりしていない。方向性をしっかり決める必要がある。 ・飲みながら対応している所があった。 ・当日の呼び込みは大事なので、チラシ配りは交代制(1 時間交代等) で行うべき。 ・ポップコーンの無料配布で呼び込みを行った。 ・会場での場内アナウンスの充実が必要。(出展者名の名称をアナウンスする等) ・セミナーの時間帯を早めに切り上げる。(撤収前には実施しない方が良い。) ・スタンプラリーを実施していることの宣伝が不足していた。 ・フードカー、ビール共に高いとの声が多く聞かれた。(県内グルメの方が良かったのでは ?) ・チラシが目立たない。 ・フードカーが邪魔であった。(中で何をやっているのかが分からない状態であった。) ・アナウンステープを作って流しておく必要がある。 ・入口のそばに受付があるのは良くない。関係者以外は入れないイメージがあった。 ・人を呼び込むためのレイアウトが必要。 ・対費用効果の検証が必要。 ・(社) 日事連がもっと事務所の P R をすべきである。(民報 4 社放送する等) ・学生の作品展示は好評であった。			
< 今後の開催等について >			
・tvk や fm 横浜に番組(相談、Q&A 等) を作ってもらい流してみてもは。 ・業界向けであれば、賛助会フェアで良い。 その際は、会員(支部が出展(飲食関係でも可) し、協力する。			
・販促グッズの残数を調べて、支部長へ希望を聞く。希望があった支部で分配する。			
(2) 会員増強について			
増強パンフ作成等について			
・各委員会からの資料も含め、3 月までに内容をまとめることとした。(担当：平山委員)			
新規開設建築士事務所講習会の報告			
・10/26 海老名会場 16 名 司会：磯部、開会あいさつ：棕副会長、閉会あいさつ：西倉ブロック支部副委員長 茶話会出席者の集合：16:00			

- ・茶話会出席者への支払いについて

→ 各支部出席者1名分及びブロック支部委員へ委員会費を支給することとした。

(3) 次年度事業計画及び予算について

- ・下記とした。追加したい項目等があれば10/31までに事務局へ連絡することとした。

<収入の部> 合計 300,000 円

日事連キャンペーン 助成金 0 円

関ブロキャンペーン 助成金 0 円

新規開設建築士事務所講習会 テキスト代 3,000 円 × 100 名 = 300,000 円

<支出の部> 合計 1,940,000 円

日事連キャンペーン ? 円

販促グッズ・チラシ等 50,000 円 永年 A

親睦スポーツ大会(県央担当) 250,000 円 永年 A

会員増強活動費 合計 600,000 円 永年 A

- ・新規開設建築士事務所講習会(4回) 100,000 円 × 4 回 = 400,000 円

- ・増強費 100,000 円

- ・入会促進パンフ作成 100,000 円

神事協フェスティバル 1,000,000 円 永年 A

ブロック間交流促進事業(2か所) 20,000 円 × 2 回 = 40,000 円 永年 A

<会議費> 合計 355,000 円

会議費(6回) 2,500 円 × 72 名 = 180,000 円

支部長合同会議費(2回) 2,500 円 × 34 名 = 85,000 円

移動委員会会議費(4回) 2,500 円 × 36 名 = 90,000 円

<意見>

- ・アマゾンのパナーを設置し、そこから購入すると3%の収入になるので、利用してみては？

(4) 今後、取り組むべき課題について

- ・アピール戦略を立てる。(PR方法)
- ・イメージアップにつながる活動。
- ・所員の技術教育について(協会として出来ることについて)

- ・所員が主体で参加出来るものの企画。所員交流の場。
所員向け技術講習会の実施及び講習後の交流会企画。

(5) その他

- ・本会の研修と支部の研修について、同じようなものは無駄なので実施したくない。
年間研修スケジュール(内容を含めたもの)が分かれば…。研修内容の発表があれば、判断し易い。
- ・最新技術の講習も必要では。
- ・支部で出来ない講習等を実施すべき。
- ・テーマ別に講座を行い、参加したいところに行けるような企画は出来ないか？

次回 平成24年11月27日(火) 15:00~17:00 大船 彦兵衛 終了後に懇親会開催。

23～24年度 第18回 (社)神奈川県建築士事務所協会 ブロック支部委員会 議事録			
開催日時	平成24年11月27日(火)	会 場	大船 彦兵衛
出席者 (○)	担当副会長 ○小林忠志・○白井委員長・×小渡副委員長・○西倉副委員長・○小林副委員長 (委員) ○増田・×平山・○山本・○来住野		
1. あいさつ 小林副会長より			
2. 各種報告 前回議事録の確認			
・ 予算案の「新規開設建築士事務所」講習会については、企画業務委員会と調整すること。 また、予算が厳しいのと委員の負担軽減のため、委員会開催回数を減らすことも考える。			
その他			
・ キャンペーン費用 10 万円を川崎支部へ送金しました。 (川崎支部からの費用内訳の提出あり)			
・ 各種見学会の案内を配布し、参加をお願いした。			
3. 議 題			
(1) 建築士定期講習の講師担当について			
・ 法関係の講師は、増田勝男さんに依頼、了承済み。			
平成25年 3月 4日(月) 横浜市技能文化会館 → 増田委員(講師推薦を再提出する。)			
平成25年 3月21日(木) 横浜市技能文化会館 → 西倉副委員長			
・ 両日とも予備として、白井委員長をお願いした。			
(2) 会員増強について			
増強パンフ作成等について			
・ 各委員会から検討する。			
・ 作成に関しては、相模原支部び寺本さんへ委託をする。			
新規開設建築士事務所講習会について			
・ 2/22 茶話会担当：小林副会長、小渡副委員長、小林副委員長、増田委員、平山委員 集合：16:00			
・ 閉会挨拶については、小林副会長が行うこととした。			
(3) 次回の移動委員会について			
日時：平成24年12月18日(火) 15:00～			
会場：大和			
・ 大和綾瀬支部の荒谷さんより会場等の案内があるので、それを基に案内を作成することとした。			
(4) 今後、取り組むべき課題について			
所員の技術教育について(協会として出来ることについて)			

- ・現在、木造特別委員会が実施している「今さら聞けないシリーズ」が所員の技術教育になっていて、受講者が多い。

提案

- ・青年委員会（他会も含めた）を設置するので、そこで検討頂いても良いのでは？
（どの委員会に属するのかは未定な状況である。）

（５）その他

みらいふれあいフェスティバルについて（賛助会作成の意見をまとめた資料を配布）

- ・賛助会の意見を聞く。
- ・賛助会を表に出して、会員、若手事務所、所員を含めて参加出来るようにしてもらえたら・・・
- ・広報費も考える必要がある。

ブロック支部委員会の今後について

- ・現在は全て理事で構成されているが、今後は一部が理事で、原則委員は支部長若しくは副支部長とする予定。

次回 平成２４年１２月１８日（火） 15:00～ 大和にて

23～24 年度 第 1 9 回 (社)神奈川県建築士事務所協会 ブロック支部委員会 議事録			
開催日時	平成 2 4 年 1 2 月 1 8 日 (火)	会 場	大和市商工会議所 会議室
出席者 (○)	担当副会長 ○小林忠志・○白井委員長・○小渡副委員長・×西倉副委員長・○小林副委員長 (委員) ○増田・×平山・×山本・○来住野 (県央ブロック) 大和綾瀬支部：神田、相原、小幡、荒谷、厚木支部：古茶、吉川 海老名支部：坪井、座間支部：棕、谷田、愛川支部：矢後		
1．あいさつ 小林副会長、白井委員長より			
2．各種報告 前回議事録の確認			
委員長会報告（小林副会長より） ・講師料について、原則、外部講師 7,500 円/時間、内部講師 3,000 円/時間となる。 ・管理研修会の受講者確保のため、各支部に協力を依頼し、1 名あたり 1,000 円の協力費を交付予定（名簿掲載者への勧誘電話等）。 ・業務報酬算定ソフトを日事連が作成し、3 月頃に完成予定である。			
その他 ・各種講習会案内等を配布。 ・日事連政経フォーラムにて実施された勉強会の資料「設計監理契約に当たってのトラブル回避」を参考配布した。 ・「机の隅に」研修会の実施について、協力をお願いした。			
3．議 題			
(1) 次年度事業計画及び予算の修整について			
・修正点は下記とした。			
< 収入の部 > 合計 360,000 円			
日事連キャンペーン 助成金 0 円 関ブロキャンペーン 助成金 0 円 新規開設建築士事務所講習会 受講料 3,000 円 × 120 名 = 360,000 円 に変更。			
< 支出の部 > 合計 1,940,000 円			
日事連キャンペーン 100,000 円 に変更。 会員増強活動費 ・新規開設建築士事務所講習会（4 回） 75,000 円 × 4 回 = 300,000 円 へ修正。 ・増強費 100,000 円 ・入会促進パンフ作成 300,000 円（デザイン、印刷費） へ修正。 神事協フェスティバル 800,000 円 へ修正。 → 今後、隔年開催等を検討する必要がある。 ブロック間交流促進事業（2 か所） 20,000 円 × 2 回 = 40,000 円 永年 A			
< 意見等 >			
・スポーツ大会の種目については、3 月頃までに決定したい。 ・日事連がキャンペーンの予算を付けないのはおかしい。 → 被災 3 県への補助金 3,000 万円/年が負担となっているためとの説明があった。 ・増強の意識がうすい。単位会は一生懸命頑張っているのに…。 ・販促グッズは、何を考えていますか？（クリアファイル、ボールペン） → 現時点では未定。			
(2) 会員増強について			

増強パンフ作成等について → 各委員会から資料が出次第検討する。

増強企画について

(3) 今後、取り組むべき課題について

所員の技術教育について (協会として出来ることについて)

- ・ 監理の方法について認識不足であるため、シリーズ化して実施したい。
- ・ 1 年間のカリキュラム (系統だてをしたもの) を考えている。
- ・ 人数と階数のバランスも検討する必要がある。
- ・ 年間を通じて、いつでも参加出来るようなもの
- ・ 出前講座 (支部等への派遣) も検討中。

提案

- ・ 設備一級 / 構造一級の合格率が低いので、何らかの講習 (傾向と対策等) が出来ないか？
また、試験の実施等の情報提供が無いので、案内だけでもして欲しい。
→ 会員向けに情報提供を実施する。

(4) 県央ブロック出席者との意見交換

- ・ 設備の勉強会に出席したが、質問しても回答がなかった。
意匠の方で、設備にたけた方に講師をして頂いた方が良いのでは？
→ 人材発掘が難しい。

・ 支部の運営について

当支部は、7～8 人で運営をしているが、本会からの補助金 (会員増強活動等) があつた時は活動が出来ていたが、少ない予算 (年間予算 12 万円) の中でやりくりしてきたが、苦しくなっている。

小さい支部に対する金銭的なフォロー (補助金等) は出来ないか？

先日、5 土業で相談会を実施したが、運営負担金で 3 万円の請求がきたが、支払うのが大変であった。本会へも委員を派遣しているが、出席率は 80% を超えている。

→ 大きな支部から助けてもらう等も考えられるが・・・

助け合うことは必要であるので、会長へ小林副会長より報告することとなった。

議論したいと思う。

(5) その他

新組織案について (棕副会長より説明)

- ・ 常設委員会は、今年度中に推薦して頂くこととなる。
また、理事の推薦は別途 4 月頃に依頼されると思いますので、対応をお願いした。

次回 平成 2 5 年 1 月 2 2 日 (火) 15:00～17:00 神事協会議室にて

23～24 年度 第 20 回 (社)神奈川県建築士事務所協会 ブロック支部委員会 議事録			
開催日時	平成 2 5 年 1 月 2 2 日 (火)	会 場	神事協会議室
出 席 者 (○)	担当副会長 ○小林忠志・○白井委員長・○小渡副委員長・×西倉副委員長・○小林副委員長 (委員) ○増田・○平山・○山本・○来住野		
1 . あいさつ 小林副会長より			
2 . 各種報告 前回議事録の確認 1/17 委員長会報告 ・ 4 月中に常設委員会の委員推薦を依頼する予定。 その他 ・ 各種見学会等の案内を配布し、参加をお願いした。			
3 . 議 題			
(1) 次年度事業計画及び予算 最終提出案の確認			
・ 下記変更点について確認した。			
< 支出の部 >			
会員増強活動費			
・ 新規開設建築士事務所講習会 (4 回) 70,000 円 × 4 回 = 280,000 円 へ減額。			
・ 入会促進パンフ作成 80,000 円 (デザイン、印刷費) へ減額。 → 広報情報委員会でタタキ台を作成する。			
神事協フェスティバル 1000,000 円 へ増額。 → 公益支出で計上しているため。			
・ 委員会費についても減額となった。			
(2) 各委員会からの要望について			
新規開設「建築士事務所」講習会の企画及び実施等について (企画業務委員会)			
・ ブロック支部委員会にて担当することを了解した。 ただし、テキスト見直しに係る印刷費は計上していないため、2 6 年度に計上することとした。			
3/26 支部長合同ブロック支部委員会にて「景観整備機構」等の説明行いたい。 (景観・まちづくり特別委員会)			
・ 3/26 15:00 ～ 15:20 の間で説明をお願いする。人数は、一人とする。			
(3) 25 年度キャンペーン事業 (担当ブロック : 中) について			
・ 中ブロックにて検討頂くこととした。(担当 : 山本委員)			
(4) みらいふれあいフェスティバルについて			
・ 名称が良くない (分かりにくい) との意見もあるため、名称の見直しを議題にあげることとした。 (神事協が実施していることが分かるようにしたい。)			
・ 実施時期、方法についても検討することとした。			
・ 横浜支部でみなとみらいに建設中のビル 4 階に東京ガスがテナントに入るので、その一部を貸してもらい相談窓口 (豊かなくらしのための相談窓口) を開設する予定。 → 本会にも手伝っていただきたい。			
(5) 会員増強について			
増強パンフ (緑色のもの) 作成等について			
・ 広報情報委員会にてタタキ台を作成する。			

印刷については、神事協フェアの予算から捻出することも考えられる。

増強企画について

- ・事務所登録に来た人に、神事協の活動が一目で分かるようなパネル（A0 版程度）展示を行う。
（組織図、取り組み内容をビジュアル的に。コンペ風景、地域型住宅ブランド化等）
- ・新規開設建築士事務所講習会の方法を考える。（人数が増えるように）

（６）今後、取り組むべき課題について

- ・会員外、所員、若い会員向けにサロン方式で実施しては？（若手部会）

（７）3/26 支部長合同ブロック支部委員会の開催について（県西地区）

- ・時間：13:00～15:00 ブロック支部委員会
15:00～15:20 景観・まちづくり委員会からの説明
15:20～17:30 支部長合同ブロック支部委員会
18:00～20:00 懇親会
- ・会場未定。
- ・議案等を次回の委員会（2/26）で決定したいので、各委員が考えてくることとした。

（８）その他

一般向けパンフレット（A4 版三つ折り）の見直しについて

- ・広報情報委員会への作成の依頼書を作成する。

一般社団法人記念ゴルフ大会の企画について

- ・候補日：4/5、4/12
- ・組数：10組
- ・実行委員長：来住野委員、副実行委員長：増田委員

次回 平成25年 2月26日（火） 15:00～17:00 神事協会議室にて

23～24 年度 第 回 (社)神奈川県建築士事務所協会 ブロック支部委員会 議事録			
開催日時	平成25年 2月26日(火)	会 場	神事協会議室
出席者 (○)	担当副会長 ○小林忠志・○白井委員長・○小渡副委員長・○西倉副委員長・○小林副委員長 (委員) ○増田・○平山・×山本・○来住野		
1. あいさつ			
2. 各種報告 前回議事録の確認 ・若手部会を次年度は青年専門員会とし、その下に青年交流(自由参加)サロンをつくる。 その他 ・各種講習会案内等を配布。			
3. 議 題			
(1) 25 年度キャンペーン事業について			
・5/25～5/26 t v k 収穫祭への参加について(出展料 105,000 円～ 詳細はまだ出ていない) 場所は、日本大通、象の鼻地区等。JIA は委託出展している。 → 参加する方向で検討。CM についても出す方向で検討。(金額については、交渉次第の面もある ようだ。)ブースの大きさは、1.5 間×2 間。体験コーナーの設置は必須。 費用については、フェスティバルの予算より出す。 ・25 年度の担当は、中ブロックなので 10 万円は残しておく。			
(2) みらいふれあいフェスティバルについて			
・賛助会中心で検討をお願いする。			
(3) 会員増強について			
増強パンフ及び市民向けパンフ作成等について			
・増強パンフについては、専門家向けで、新しい事業を入れる。 ・市民向けパンフは、市民がくいつくようなイメージが必要なので、各委員会で色々な団体等のパ ンフを集め、情報収集する。 → 委員長会にて各委員会へ依頼する。(依頼文作成) 完成目標：25 年度内			
増強企画について			
・新規開設建築士事務所の講習会は成功している。 ・事務局での展示(A0 版で作成) 予算：10 万円 ・各支部のパンフの設置も行う。 (横浜支部の活動が理解された。市民に発していることが良かった。との報告もあった。			
(4) 3/26 支部長合同ブロック支部委員会の開催について(会場：小田原市民会館 第5 会議室)			
スケジュールについて			
13:00～15:00 ブロック支部委員会 15:00～15:30 景観・まちづくり特別委員会、マンション等の大規模修繕業務部会の PR 15:40～17:40 支部長合同ブロック支部委員会 18:00～20:00 懇親会 会場：未定 会費 5,000 円程度			
昼食を一緒にとる場合は、11:00 小田原駅新幹線口改札付近に集合。 5,000 円程度かかるかもしれないので、出欠をとることとした。			
議題等について			
・新組織表と各委員会の構成について説明。			

- ・ブロック支部委員会に選出できる人の説明。
(支部長(原則、ブロック長) 不可な場合は、副支部長以上)
- ・青年交流専門委員会についての説明。
以上をせつめいする。
- ・議題については、一般社団化に伴い組織が変更となるので、今後取り組むべき内容についての意見を求める。

(5) 今後、取り組むべき課題について → 3/26 に意見を求める。

(6) 一般社団化記念ゴルフ大会について

- ・2/18 賛助会へ聞いた所、1組欲しい。ただし、賛助会だけの組み合わせはしないで欲しい。との回答であった旨を報告。
名称：神事協一般社団設立記念ゴルフ大会
日時：平成25年5月14日(火) スタート 8:00 集合 7:00
会場：大相模カントリークラブ
募集：10組40名 プレー費：14,000円(カート、キャディ含む) 飲食代別
会費：7,000円(懇親会費、景品代)
懇親会：川正旅館 宿泊：5,250円(朝食付き)
ハンディキャップを記載いただく。

(7) 25年度定期講習の講師推薦について

- ・24年度同様法律関係は、増田勝男氏、益田 光則氏を推薦する。
- ・設計・工事監理関係は、小渡副委員長、西倉副委員長、小林副委員長、白井委員長を推薦する。
- ・講習担当者
3/4：増田委員、6/3：西倉副委員長、6/11：小渡副委員長とした。

(8) その他

マンション等の大規模修繕業務部会からの依頼について

- ・3/26 に説明を頂くこととした。時間は、15:15～15:30 を予定し、マンション部会へ出席を依頼する。

その他

- ・横浜支部は、支部長の所に事務局を置くこととしているが、本会に電話のみを置いて転送することは可能か？
→ 可能だと思われるが、総財務委員会等に検討を依頼して欲しい。

次回 平成25年3月26日(火) 13:00～17:50 小田原市民会館 5F 第会議室にて

23～24 年度 第 22 回 (社)神奈川県建築士事務所協会 ブロック支部委員会 議事録			
開催日時	平成 2 5 年 3 月 2 6 日 (火)	会 場	小田原市民会館 第 5 会議室
出 席 者 (○)	担当副会長 ○小林忠志・○白井委員長・○小渡副委員長・×西倉副委員長・○小林副委員長 (委員) ×増田・×平山・×山本・○来住野		
1. あいさつ 小林副会長より 2. 各種報告 ①前回議事録の確認 ②3/14 委員長会報告 ・24 年度は、－300 万円の赤字見込みとなった。 ③5/14 一般社団化記念ゴルフ大会 申込者：1 9 名 ・支部長へ協力依頼を提出する。 ④その他 ・各種講習会案内等を配布し、参加協力をお願いした。 3. 議 題 (1) 25 年度キャンペーン事業について (担当：中ブロック) ・実施について、確認をすることとした。 (2) みらいふれあいフェスティバルについて ①5/25～5/26 t v k 収穫祭 (出展料 105,000 円～) 会場：象の鼻パーク等 ・運営は、ブロック支部委員会、「住・緑・家」運営特別委員会、木造委員会（箸づくり）で行う。 また、費用についてはフェスティバルの予算を使用する。 ②2 5 年度のみらいふれあいフェスティバルの開催について ・予算と協力はするので、賛助会中心に検討頂くこととした。 (3) 25 年度スポーツ大会について (担当：県央ブロック) ・厚木支部が担当で、ソフトボールを実施予定。日程については、確認することとした。 (4) 会員増強について ①増強パンフ及び市民向けパンフ作成等について ・各委員会にて資料収集を頂くこととしている。ワーキンググループを作り、対応予定。 ・引き継ぎ事項とする。 ②増強企画について ・入会キャンペーン利用時の考え方について → 申込書が期間内に本会に届かないと利用不可。但し、終了日から 7 日以内（土日を含む）に提出されたものは利用可能とする。 ・2 5 年度の入会キャンペーンは、9 月～1 1 月を予定する。 ・事務局への掲載パネル（A0 版）作成について → 企画を白井委員長が作成することとした。			

(4) 新規開設「建築士事務所」講習会について

①年間実施計画について

- ・県が対応出来ない日程（8月、11月下旬～12月上旬）
- ・9月、10月、2月に開催することとした。また会場は、全て横浜（神事協会議室）とした。講師と調整を行うこととした。

②テキストの見直し（修整等）について

- ・26年度用として検討を行っていくこととした。

(5) 今後、取り組むべき課題について

<検討事項>

- ・災害時の危機管理について（事務局の体制を含め）
例. 横浜支部は横浜市と震災時の協力に関する協定を締結しました。同じように震災時の協力体制を他支部や本会と協定の締結ができるよう本会も事務局(業務として)を含めた危機管理体制を構築し、震災時にはいち早く市民に対して事務所協会が始動できるように検討してほしい。
- ・顧問弁護士の利用方法について
→ 会員個人が利用出来る内容となっていない。あくまでも会に何かあった場合のみ。
聞きたい事があれば、講習会等で質問してみたらどうか？

(6) 平成25年度の支部長合同ブロック支部委員会の予定

- ・支部長合同2回、移動2回（横浜、湘南、川崎、中）
- ・引き継ぎ事項とし、現委員会では決めないこととした。

(7) 5/11 地引網大会の協力について（集合 7:30）

- ・委員全員で行うこととした。
- ・内容：宝探し、ビーチサンダル飛ばし、案内、旗立て
宝探し、ビーチサンダル飛ばし担当：西倉副委員長、増田委員、平山委員、山本委員 とした。

(8) その他

- ・小さな研修会については、事務局を使う等、工夫をする。
また、映像で撮って、支部等で活用しては？
- ・会員が多く集まる研修会を実施する等、見直しが必要。

次回 平成25年 4月25日（木） 15:00～17:00 神事協会議室にて

23～24 年度 第 23 回 (一社)神奈川県建築士事務所協会 ブロック支部委員会 議事録			
開催日時	平成 2 5 年 4 月 2 5 日 (木)	会 場	神事協会議室
出 席 者 (○)	担当副会長 ×小林忠志・○白井委員長・○小渡副委員長・○西倉副委員長・○小林副委員長 (委員) ×増田・○平山・○山本・○来住野		
1. あいさつ 白井委員長より 2. 各種報告 ①前回議事録の確認 ②その他 ・支部長会 (5/7) にて今年度会員増強キャンペーンの概要説明および協力依頼 ・神事協地引網大会 (5/11) への参加および飲食物提供依頼 ・建築士定期講習 (6/11) への受講促進周知依頼 3. 議 題 (1) 地引網大会の協力について (総財務委員会より) (集合) 当日、運営委員の集合は 7 : 30 とする。 (運営担当) ・旗持ち誘導係 → 委員全員にて適宜 ・会費徴収係 → 総財務委員会 ・バーベキュー係 → 委員全員にて適宜 ・イベント係 (宝探し、ビーチサンダル飛ばし) → 運営 (西倉副委員長、増田委員、平山委員、山本委員) → 宝探し用の石 (中村総財務副委員長)、杭 (事務局)、サンダル 100 円相当 (事務局) → 子供用菓子 100 円相当×70 個位 (総財務委員会) ・魚配り係 → 湘南ブロック (平山委員、中村総財務副委員長) (その他) ・参加費の支払有無を見分けるため、当日会費と引換えに参加者へカラーヘアゴムを渡し、手首につけてもらう。(事務局で用意) ・来年度以降の運営 (役割分担、担当委員会等) について、総財務委員会と再度協議する。 (2) 一般社団化記念ゴルフ大会について (運営担当) 来住野委員、増田委員、磯部事務局次長 (その他) ・組み合わせについては、来住野委員にて調整を行なう。 ・懇親会のみ参加 : 5, 2 5 0 円 ・キャディへの心付けは不要とする。(各自任意) (3) t v k 収穫祭 (5/25～5/26) への対応について (実施内容および担当) ・県産材まな板の販売 (ブロック支部委員会) ・県産材マイ箸づくり体験コーナー (木造特別委員会) ・『住・緑・家』コンペシステムの P R (「住・緑・家」運営特別委員会) (運営担当シフト) 5 月 2 5 日 9 : 0 0 ～ 1 3 : 0 0 小林副委員長、山本委員 1 3 : 0 0 ～ 1 7 : 0 0 白井委員長、平山委員、来住野委員 5 月 2 6 日 9 : 0 0 ～ 1 3 : 0 0 小渡副委員長、増田委員 1 3 : 0 0 ～ 1 7 : 0 0 白井委員長			

次頁へ

(その他)

- ・県産材まな板の面取りおよび会場への搬入は山本委員に担当いただく。
- ・運営担当委員長（ブロック、木造、住緑家）の打ち合わせを早急に調整する。
- ・当日の日当については、通常の委員会交通費プラス1, 0 0 0 円をフェア予算より支出する。

(4) 25年度キャンペーン事業について

- ・中ブロックにて実施することを確認。実施案の取り纏めなど、早急に検討を行なう。

(5) 25年度スポーツ大会について

- ・担当である県央ブロックではソフトボールの実施を検討中。
尚、会場確保の関係で、開催は9月頃を予定。

(6) 会員増強について

①増強パンフ及び市民向けパンフ作成等について

- ・現在、参考資料（他団体等で作成されているもの）の収集を各委員会へ依頼中。

②事務局に掲載するパネルの作成について

- ・白井委員長にて方向性の取り纏めを行なう。
- ・会員増強（入会）の窓口として、事務局の位置づけを強化することが狙いである。

③増強企画について

- ・企画の立案および実施の支部には、補助金（増強費）の支払いを検討する。

(7) 新規開設「建築士事務所」講習会の日程案について

- ・下記日程案にて、会長、講師、県担当者と調整を行なう。
- ・全体の構成、運営方法は昨年度と同じとする。

① 9月 → 9/20 （1案）

② 10月 → 10/18 （2案）

③ 2月 → 2/21 （3案）

(8) 今後、取り組むべき課題について

- ・今年度のフェアは賛助会主体による開催を想定。近日中に賛助会と打ち合わせを行ない、会としての方向性を提示した上で正式に打診を行なう。また本会としては、30万円程度の助成（協力費）を行うとともに運営をサポートする。
- ・事務局よりメールを配信する際に、送信者名が個人名のみだと「神事協」からの配信とわかりづらく他団体と区別がつきにくい。については、事務局員の送信者名に「神事協」と追記願いたい。
→早急に対処します。（磯部事務局次長）（小渡副委員長）
- ・本会主催講習会を撮影したビデオを支部が借り受け、会員増強を目的としたビデオ講習会を開催することは可能か。（小林副委員長）
→次期委員会への引継ぎ事項とする。（白井委員長）

(9) その他

- ・次回委員会開催日程 平成25年 6月10日（月） 15:00～17:00 神事協会議室にて

以上